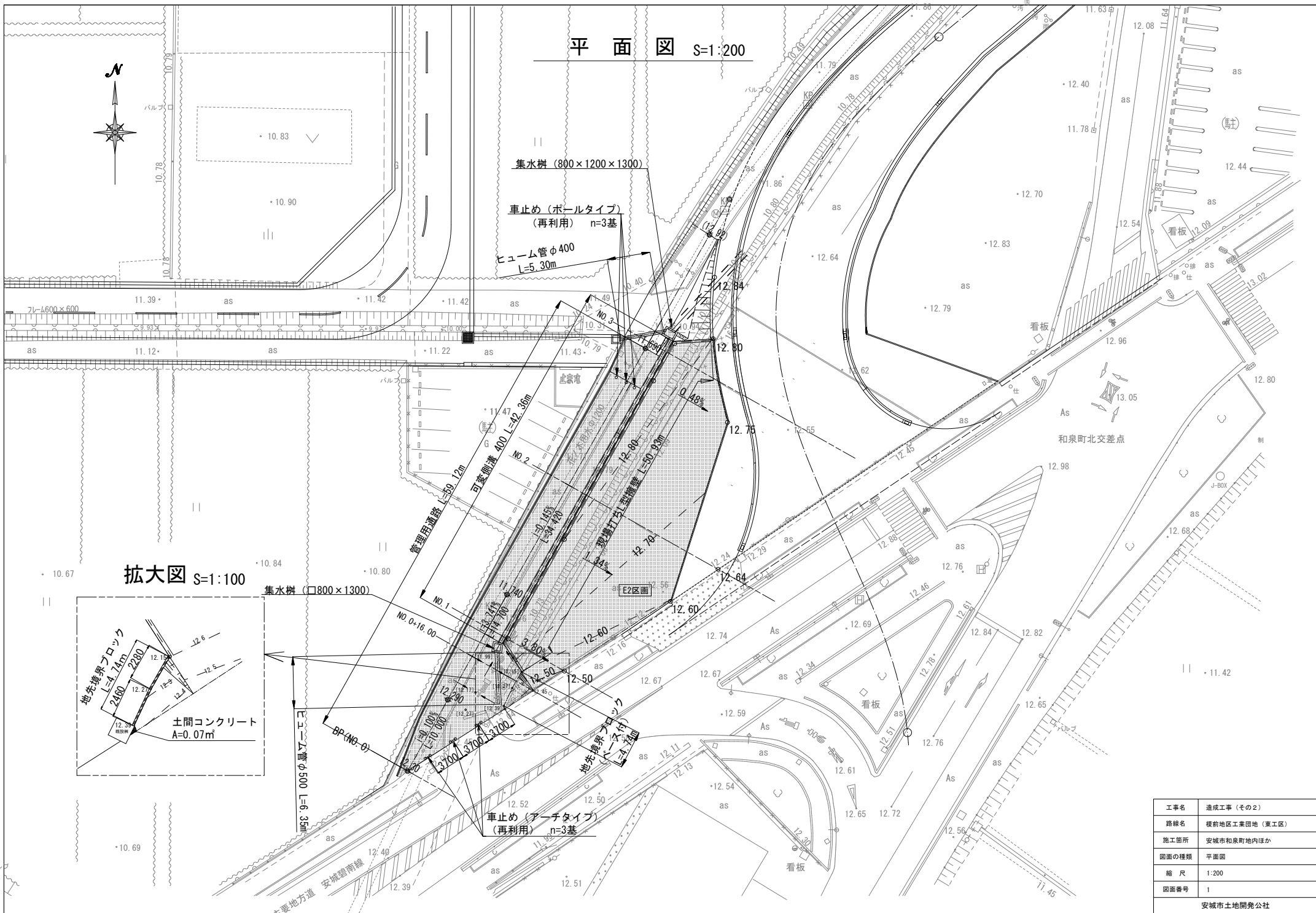
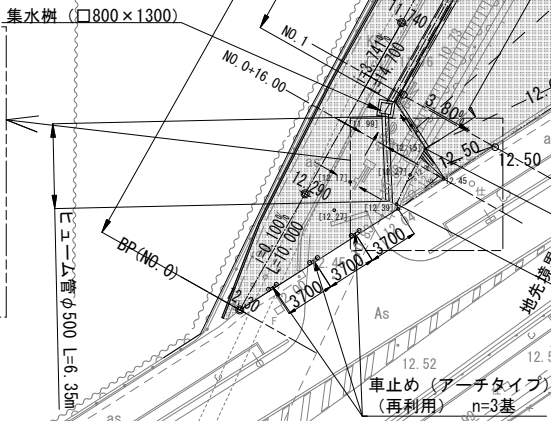
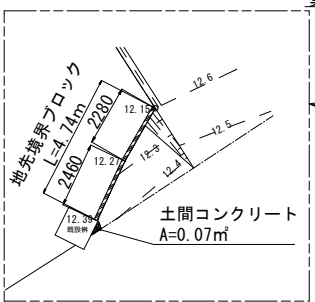


# 平面図 S=1:200

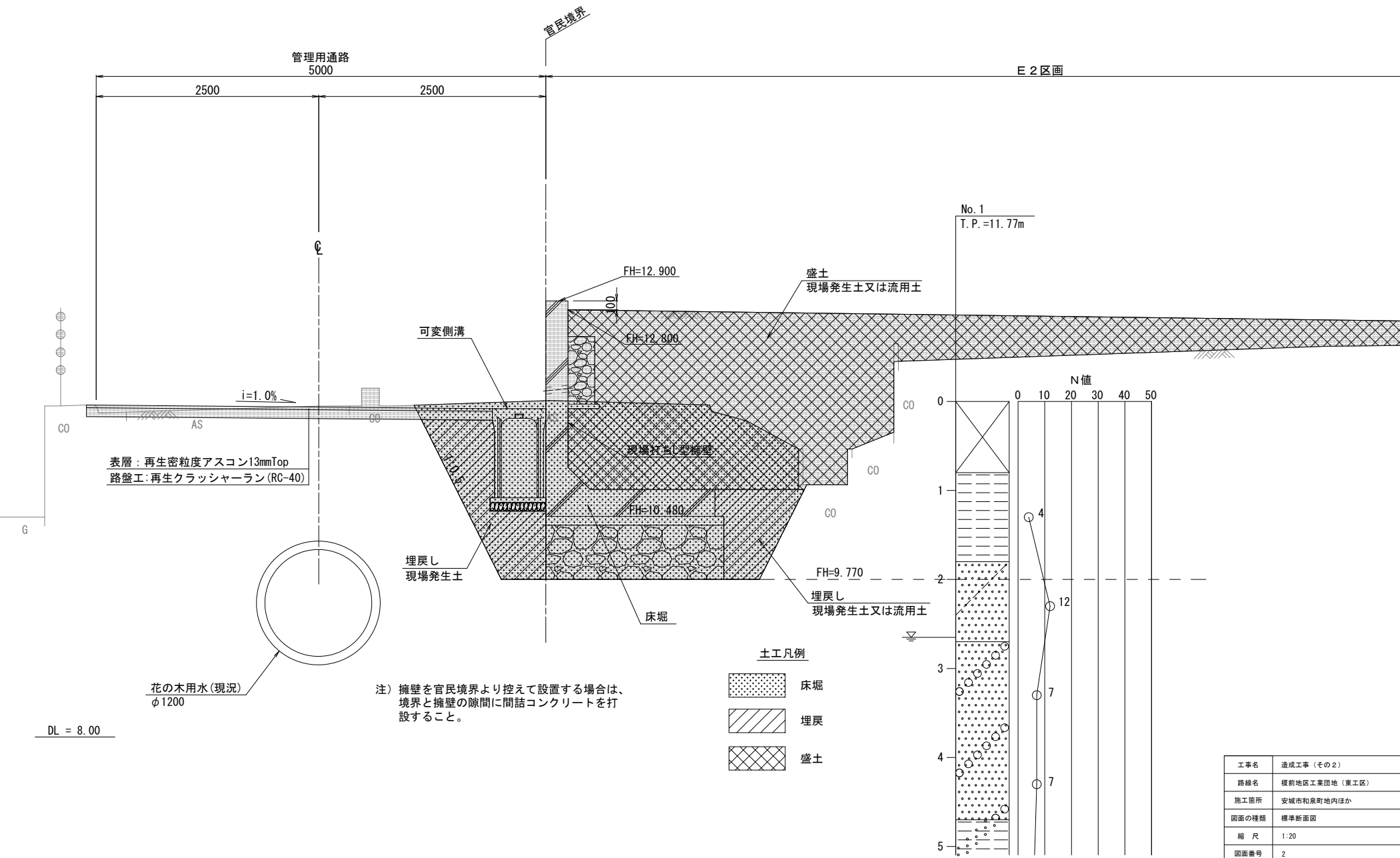


## 拡大図 S=1:100



工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	平面図
縮尺	1:200
図面番号	1
安城市土地開発公社	

# 標準断面図 S=1:20

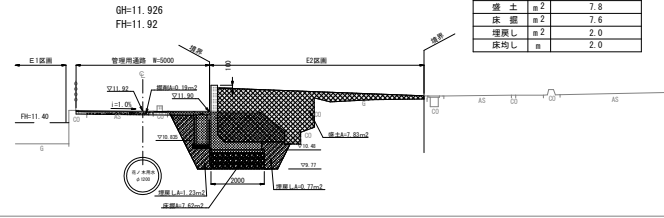


工事名	造成工事(その2)
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	標準断面図
縮尺	1:20
図面番号	2
安城市土地開発公社	

# 造成断面図

S=1:100

No. 1



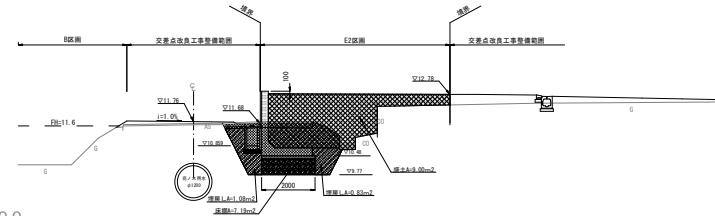
DL=8.00

No. 3+4. 150

No. 3

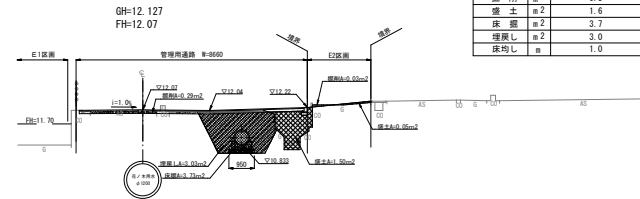
GH=11.691  
FH=11.76

掘削	m2	-
盛土	m2	9.0
床層	m2	7.2
埋戻し	m2	1.9
床均し	m	2.0



DL=8.00

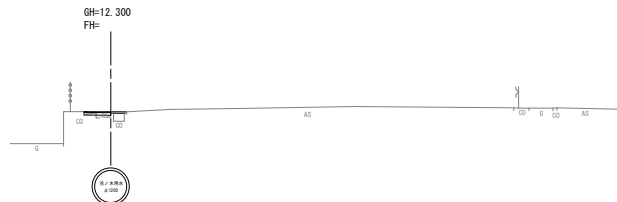
No. 0+16. 0



DL=8.00

No. 0+12. 400

No. 0

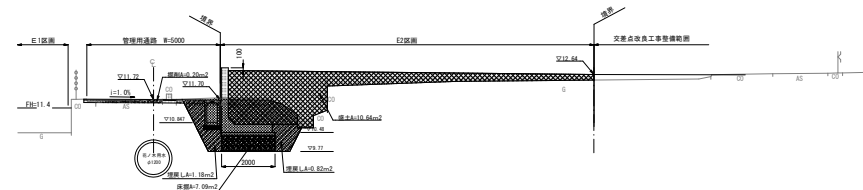


DL=8.00

No. 2

GH=11.718  
FH=11.720

掘削	m2	0.2
盛土	m2	10.6
床層	m2	7.1
埋戻し	m2	2.0
床均し	m	2.0

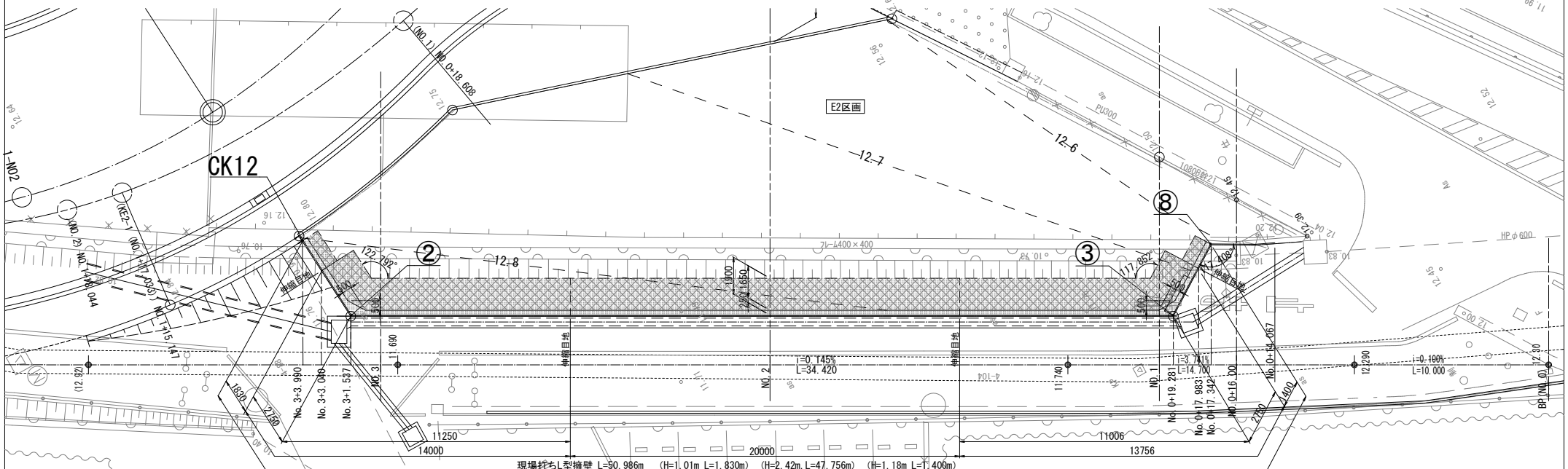


DL=8.00

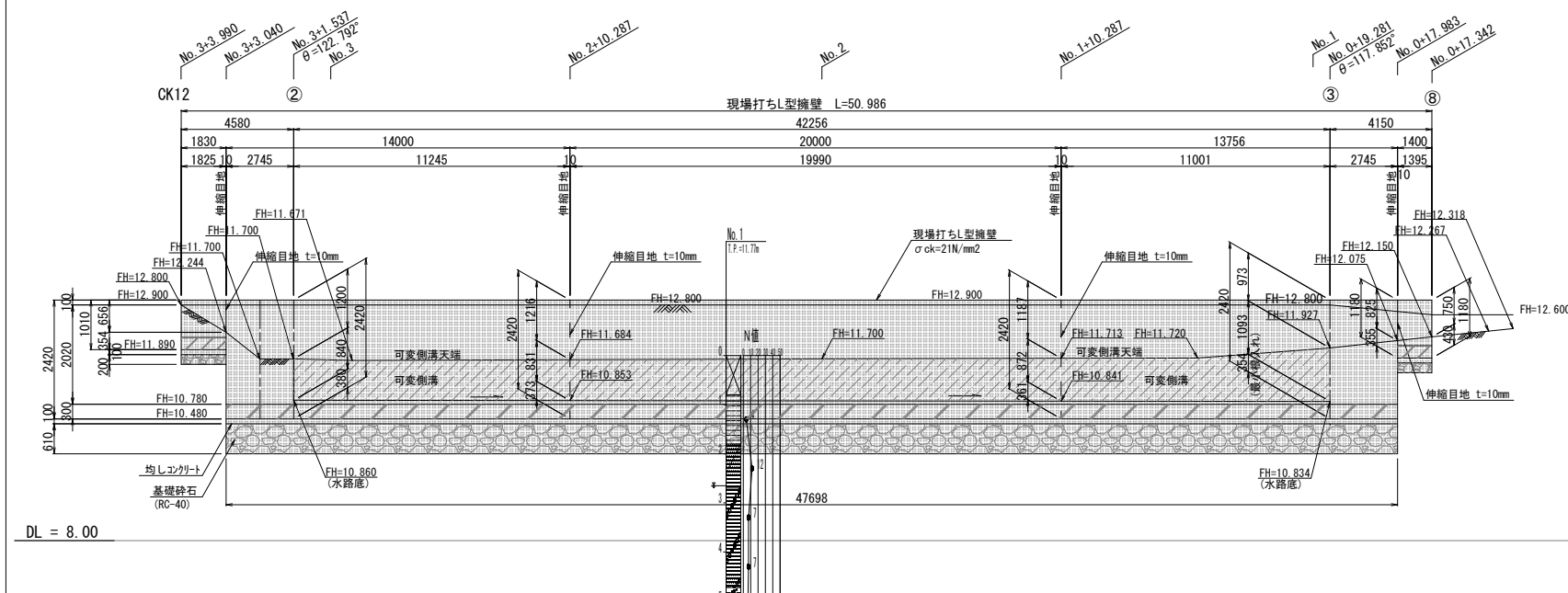
工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	造成断面図
縮尺	1:100
図面番号	3
安城市土地開発公社	

# 擁壁一般図

擁壁平面図 S=1:100



擁壁展開図 H=1:100 V=1:50



境界 座標一覧表

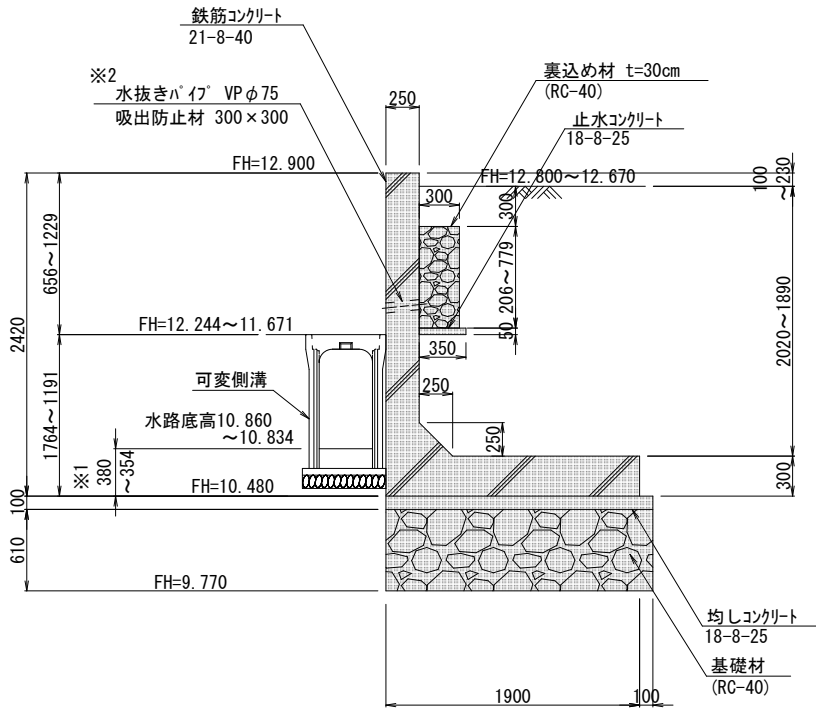
	X座標	Y座標
CK12	-118616.971	-10674.503
②	-118617.261	-10679.297
③	-118654.079	-10700.033
⑧	-118657.569	-10697.787

工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	擁壁一般図
縮尺	図示
図面番号	4
安城市土地開発公社	

# 擁壁標準断面図

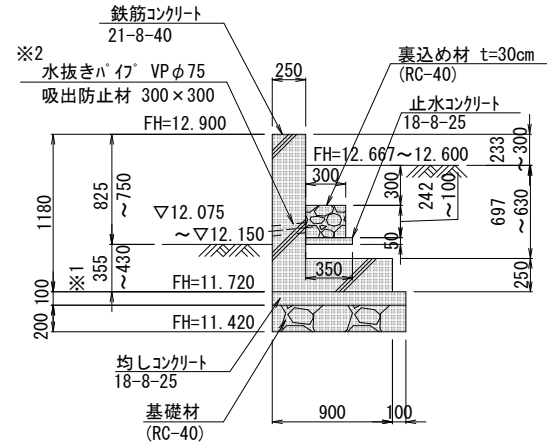
S:1:20

現場打ちL型擁壁 H=2.42m



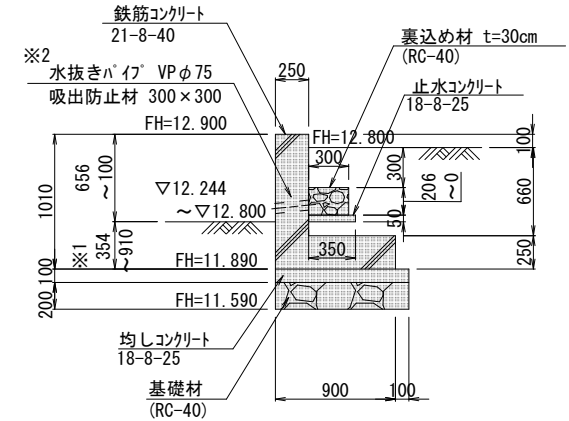
- 注) 地耐力は、現地にて $q_a=116\text{KN/m}^2$ 以上を確認すること。  
 注) 擁壁を官民境界より控えて設置する場合は、境界と擁壁の隙間に間詰コンクリートを打設すること。  
 ※1 最小根入れは35cm以上とすること。  
 ※2 3m<sup>2</sup>以内に1箇所設けること。

現場打ちL型擁壁 H=1.18m



- 注) 地耐力は、現地にて $q_a=55\text{KN/m}^2$ 以上を確認すること。  
 注) 擁壁を官民境界より控えて設置する場合は、境界と擁壁の隙間に間詰コンクリートを打設すること。  
 ※1 最小根入れは35cm以上とすること。  
 ※2 3m<sup>2</sup>以内に1箇所設けること。

現場打ちL型擁壁 H=1.01m

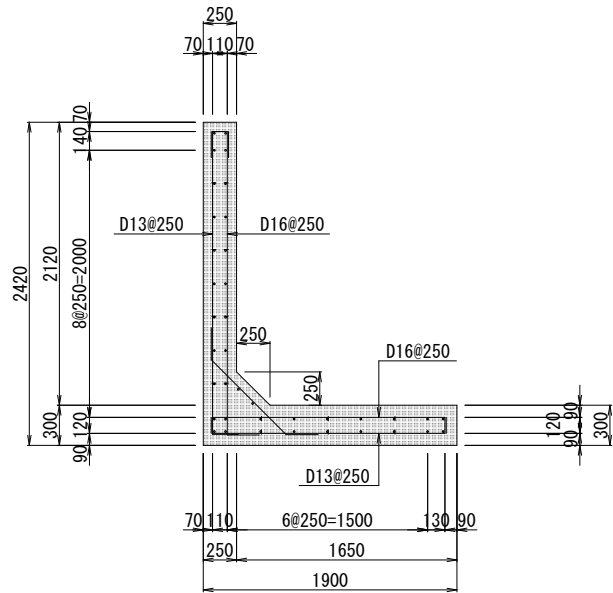


- 注) 地耐力は、現地にて $q_a=55\text{KN/m}^2$ 以上を確認すること。  
 注) 擁壁を官民境界より控えて設置する場合は、境界と擁壁の隙間に間詰コンクリートを打設すること。  
 ※1 最小根入れは35cm以上とすること。  
 ※2 3m<sup>2</sup>以内に1箇所設けること。

工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	擁壁標準断面図
縮尺	1:20
図面番号	5
安城市土地開発公社	

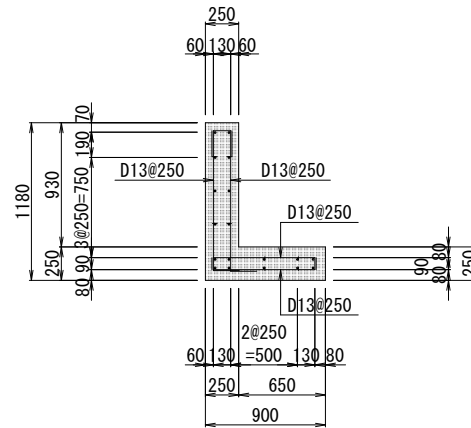
# 擁壁標準配筋図 S=1:20

現場打ちL型擁壁 H=2.42m



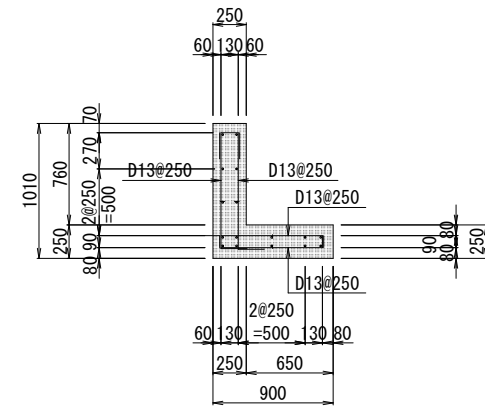
※ 配力筋は全てD13@250とする。

現場打ちL型擁壁 H=1.18m



※ 配力筋は全てD13@250とする。

現場打ちL型擁壁 H=1.01m

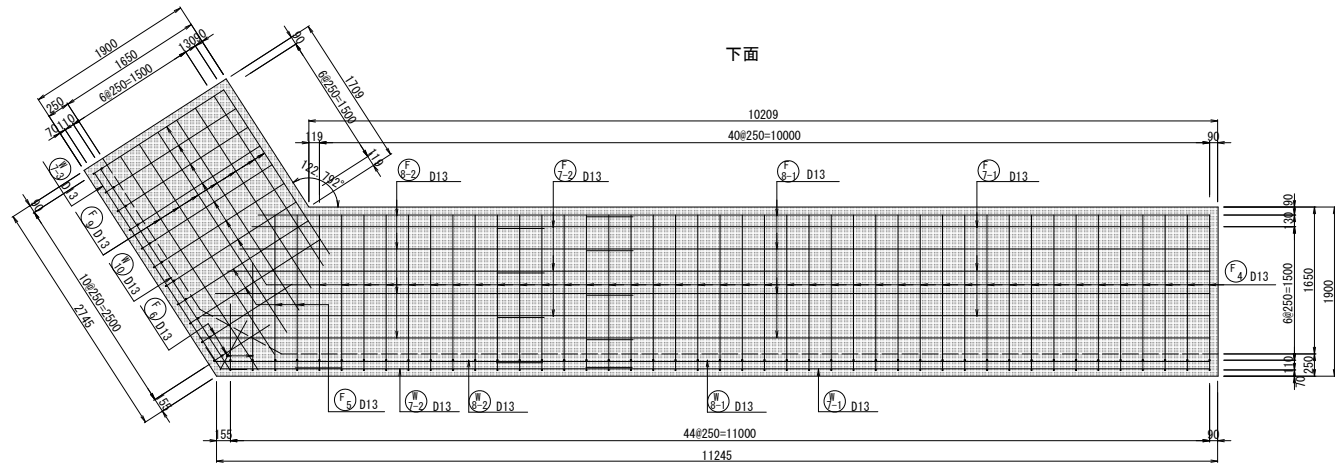
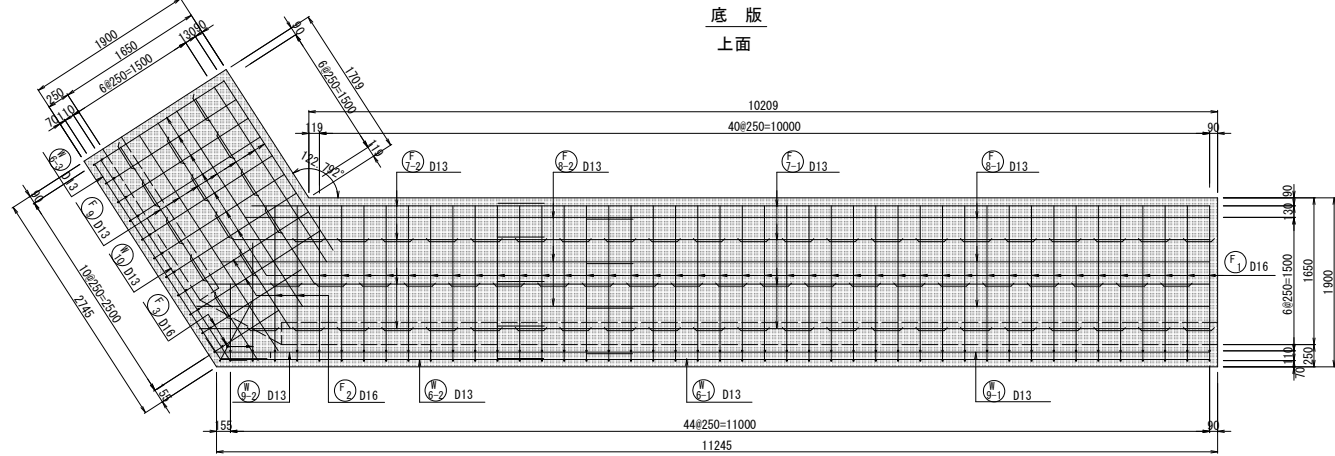
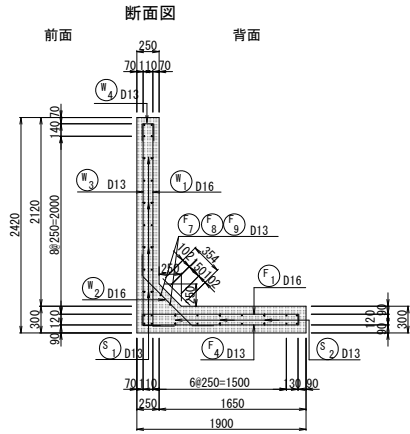


※ 配力筋は全てD13@250とする。

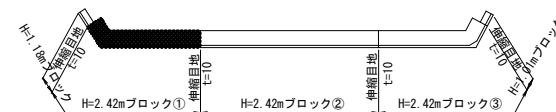
工事名	造成工事（その2）
路線名	榎前地区工業団地（東工区）
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	擁壁標準配筋図
縮尺	1:20
図面番号	6
安城市土地開発公社	

# 現場打ちL型擁壁配筋図 (1) S=1:30

H=2.42mブロック①



KEY-PLAN

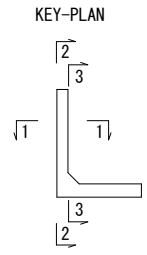
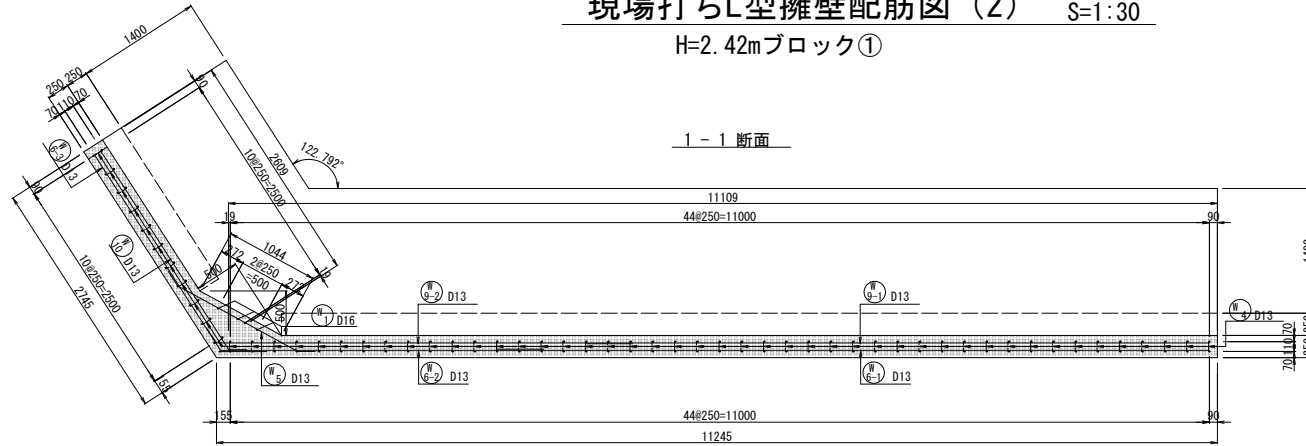


工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町内ほか
図面の種類	現場打ちL型擁壁配筋図 (1)
縮尺	1:30
図面番号	7
安城市土地開発公社	

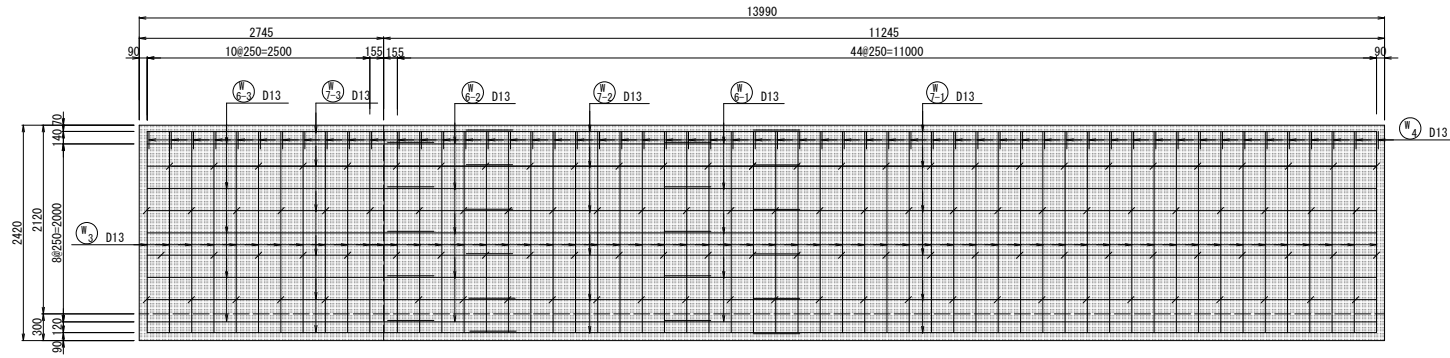
注) 鉄筋の重ね継手は40d以上とすること。

# 現場打ちL型擁壁配筋図 (2) S=1:30

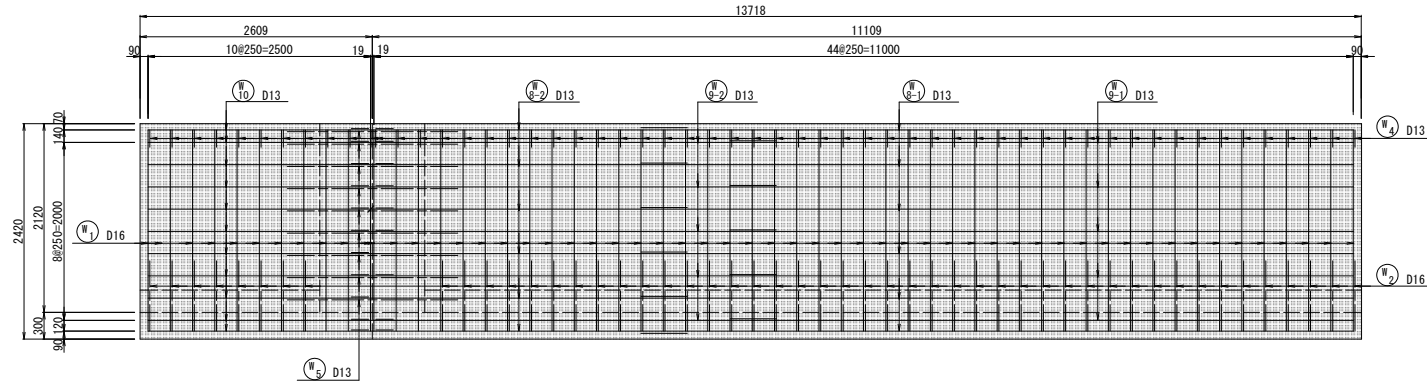
H=2.42mブロック①



## 2-2 断面



## 3-3 断面



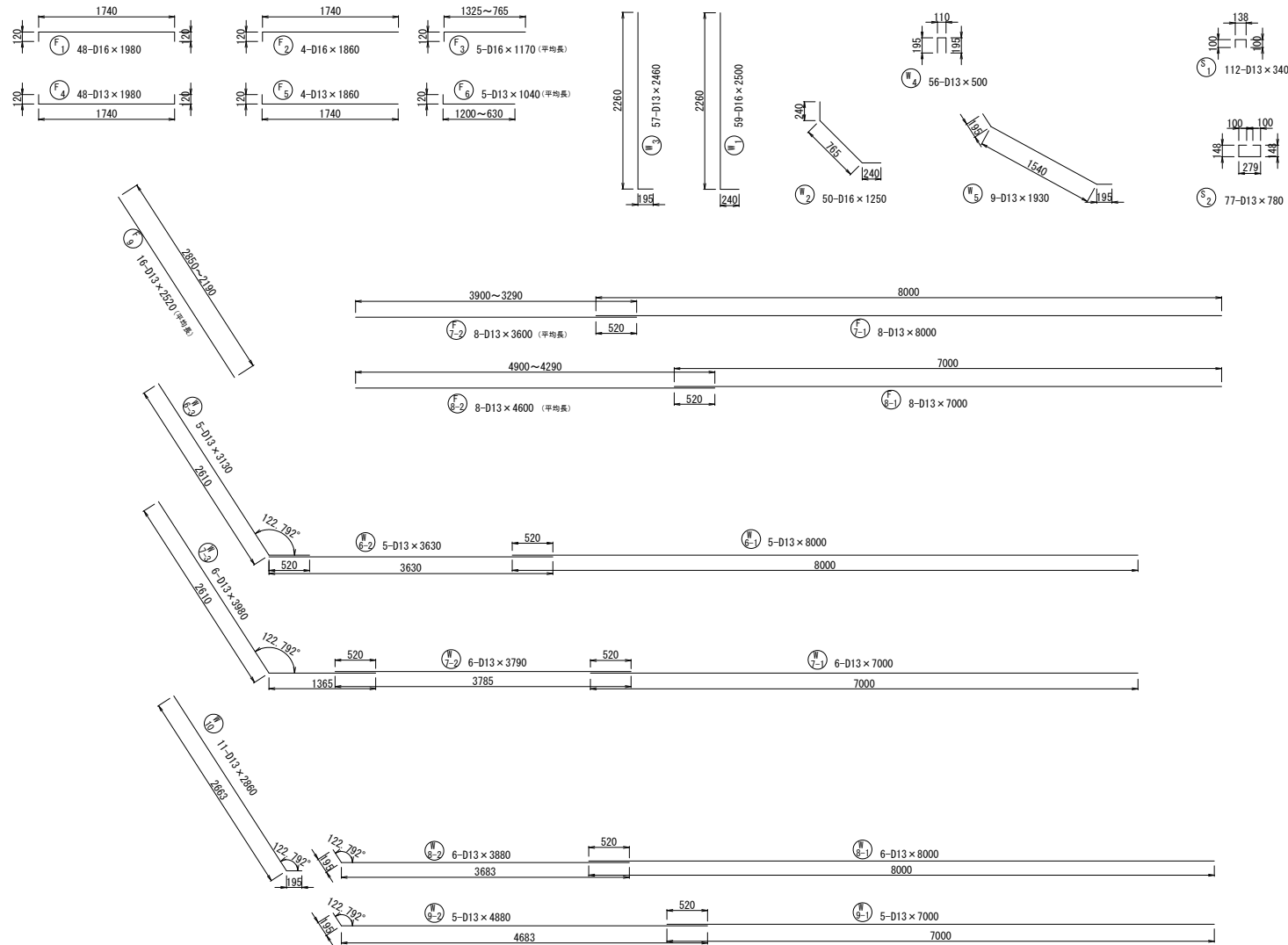
注) 鉄筋の重ね継手は40d以上とすること。

工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町内ほか
図面の種類	現場打ちL型擁壁配筋図 (2)
縮尺	1:30
図面番号	8
安城市土地開発公社	



# 現場打ちL型擁壁配筋図 (3) S=1:30

H=2.42mブロック①



鉄筋材料表

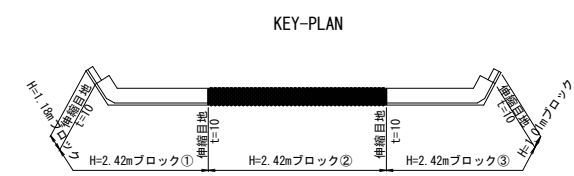
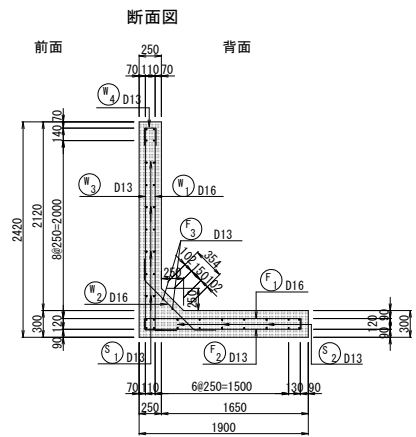
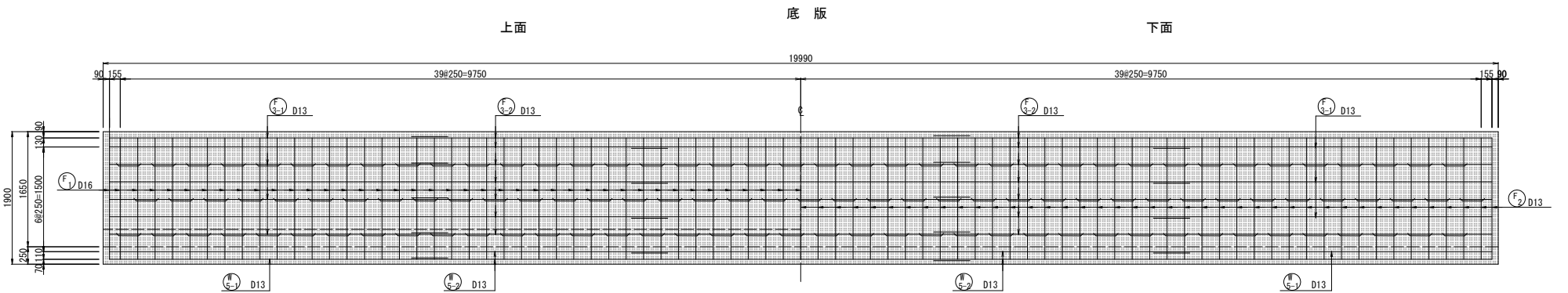
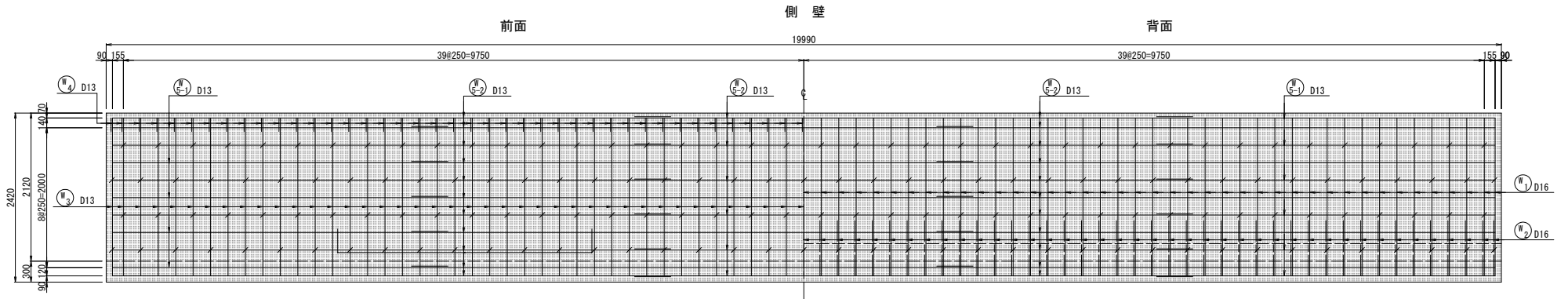
記号	径	長さ	本数	単位数量	1本当り重量	重量	摘要
F1	D16	1 980	48	1.56	3.089	148.3	┌
F2	"	1 860	4	"	2.902	11.6	┌
F3	"	1 170	5	"	1.825	9.1	(平均長) ┌
F4	D13	1 980	48	0.995	1.970	94.6	┌
F5	"	1 860	4	"	1.851	7.4	┌
F6	"	1 040	5	"	1.035	5.2	(平均長) ┌
F7-1	"	8 000	8	"	7.960	63.7	┌
F7-2	"	3 600	8	"	3.582	28.7	(平均長) ┌
F8-1	"	7 000	8	"	6.965	55.7	┌
F8-2	"	4 600	8	"	4.577	36.6	(平均長) ┌
F9	"	2 520	16	"	2.507	40.1	(平均長) ┌
501.0kg							
W1	D16	2 500	59	1.56	3.900	230.1	┌
W2	"	1 250	50	"	1.950	97.5	┌
W3	D13	2 460	57	0.995	2.448	139.5	┌
W4	"	500	56	"	0.498	27.9	┌
W5	"	1 930	9	"	1.920	17.3	┌
W6-1	"	8 000	5	"	7.960	39.8	┌
W6-2	"	3 630	5	"	3.612	18.1	┌
W6-3	"	3 130	5	"	3.114	15.6	┌
W7-1	"	7 000	6	"	6.965	41.8	┌
W7-2	"	3 790	6	"	3.771	22.6	┌
W7-3	"	3 980	6	"	3.960	23.8	┌
W8-1	"	8 000	6	"	7.960	47.8	┌
W8-2	"	3 880	6	"	3.861	23.2	┌
W9-1	"	7 000	5	"	6.965	34.8	┌
W9-2	"	4 880	5	"	4.856	24.3	┌
W10	"	2 860	11	"	2.846	31.3	┌
835.4kg							
S1	D13	340	112	0.995	0.338	37.9	┌
S2	"	780	77	"	0.776	59.8	┌
97.7kg							
				D16	496.6kg		
				D13	937.5kg		
				合計	1 434.1kg (SD295)		

注) 鉄筋の重ね継手は40d以上とすること。

工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	現場打ちL型擁壁配筋図 (3)
縮尺	1:30
図面番号	9
安城市土地開発公社	

# 現場打ちL型擁壁配筋図 (4) S=1:30

H=2.42mブロック②

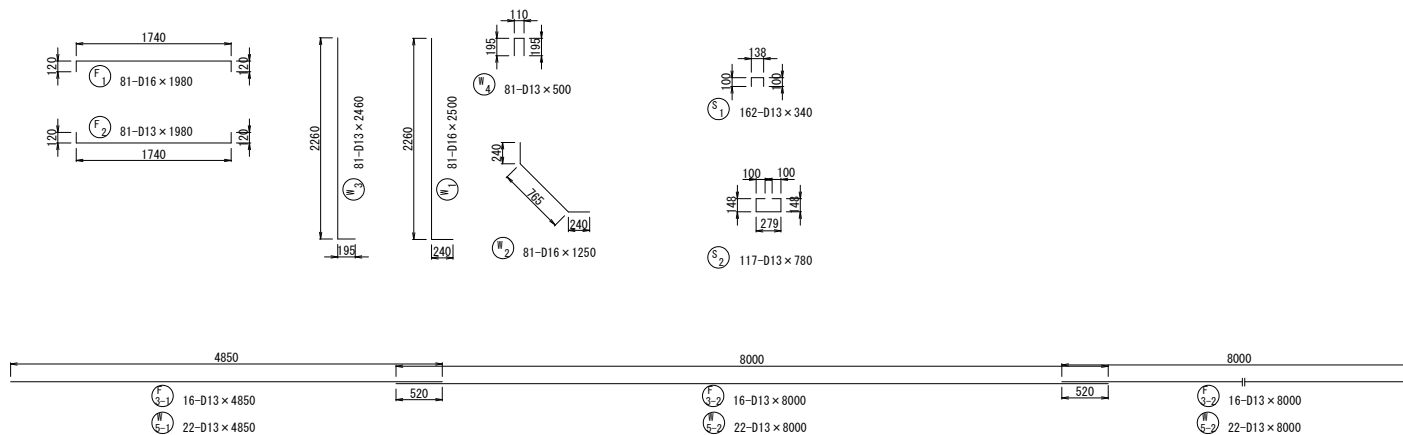


工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	現場打ちL型擁壁配筋図 (4)
縮尺	1:30
図面番号	10
安城市土地開発公社	

注) 鉄筋の重ね継手は40d以上とすること。

# 現場打ちL型擁壁配筋図 (5) S=1:30

H=2.42mブロック②



鉄筋材料表

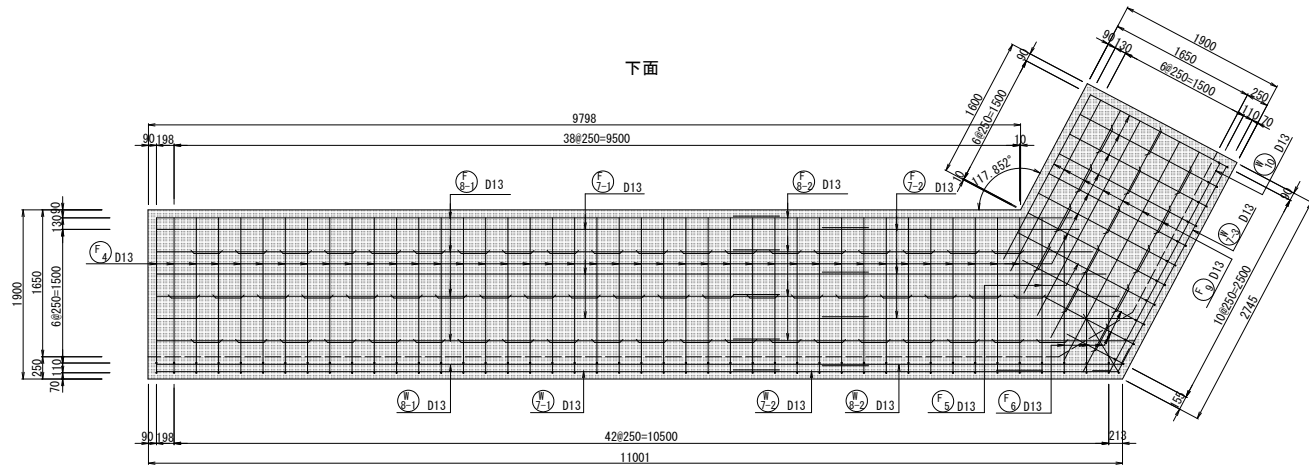
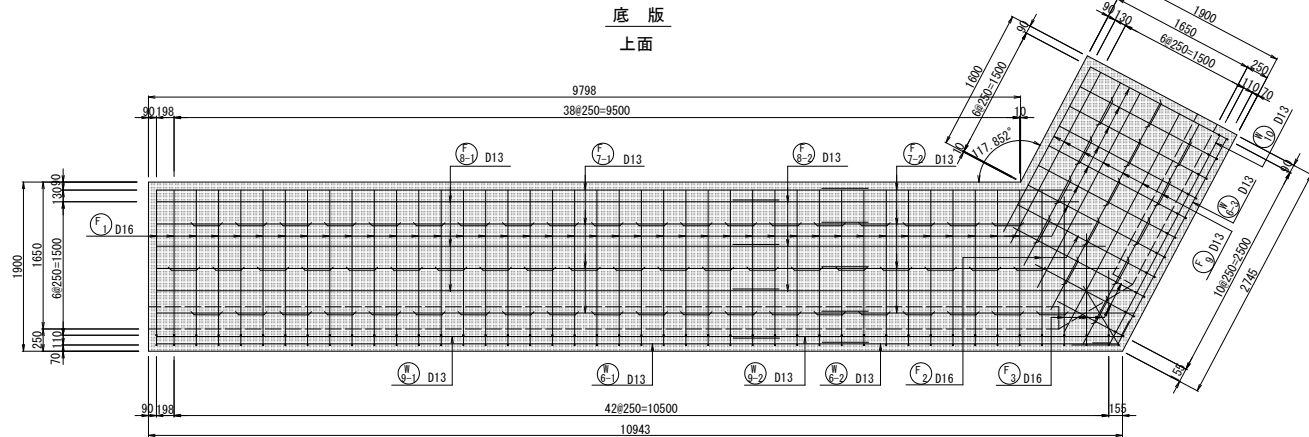
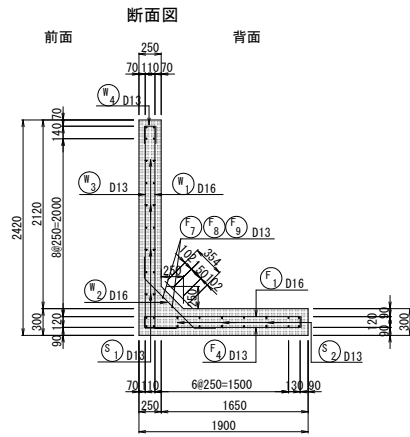
記号	径	長さ	本数	単位数量	1本当り重量	重量	摘要
F1	D16	1 980	81	1.56	3.089	250.2	┌
F2	D13	1 980	81	0.995	1.970	159.6	└
F3-1	~	4 850	16	~	4.826	77.2	—
F3-2	~	8 000	32	~	7.960	254.7	—
741.7kg							
W1	D16	2 500	81	1.56	3.900	315.9	┌
W2	~	1 250	81	~	1.950	158.0	└
W3	D13	2 460	81	0.995	2.448	198.3	└
W4	~	500	81	~	0.498	40.3	Π
WS-1	~	4 850	22	~	4.826	106.2	—
WS-2	~	8 000	44	~	7.960	350.2	—
1 168.9kg							
S1	D13	340	162	0.995	0.338	54.8	└
S2	~	780	117	~	0.776	90.8	□
145.6kg							
				D16	724.1kg		
				D13	1 332.1kg		
				合計	2 056.2kg (SD295)		

注) 鉄筋の重ね継手は40d以上とすること。

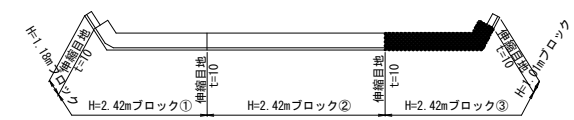
工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	現場打ちL型擁壁配筋図 (5)
縮尺	1:30
図面番号	11
安城市土地開発公社	

# 現場打ちL型擁壁配筋図 (6) S:1:30

H=2.42mブロック③



KEY-PLAN



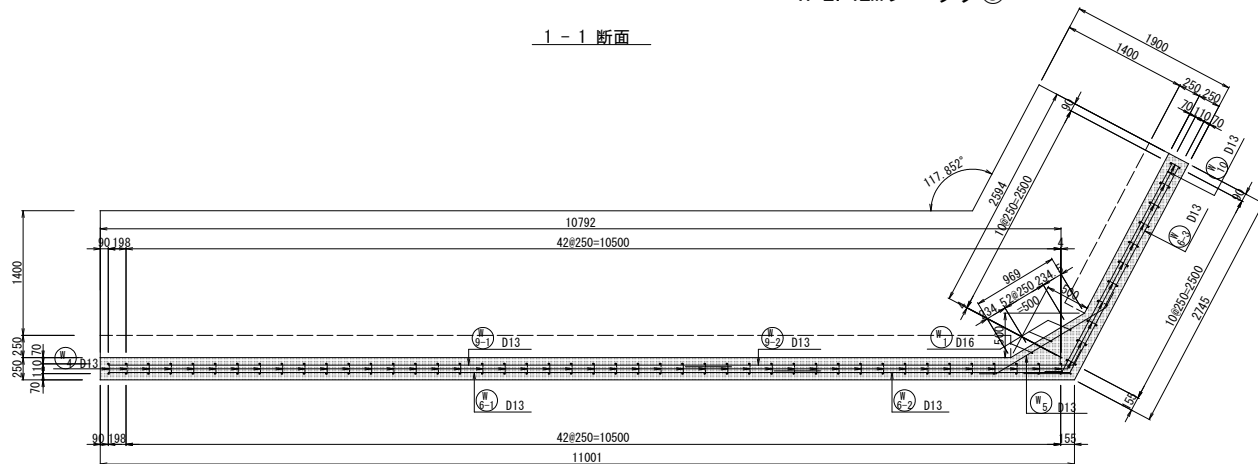
工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	現場打ちL型擁壁配筋図 (6)
縮尺	1:30
図面番号	12
安城市土地開発公社	

注) 鉄筋の重ね継手は40d以上とすること。

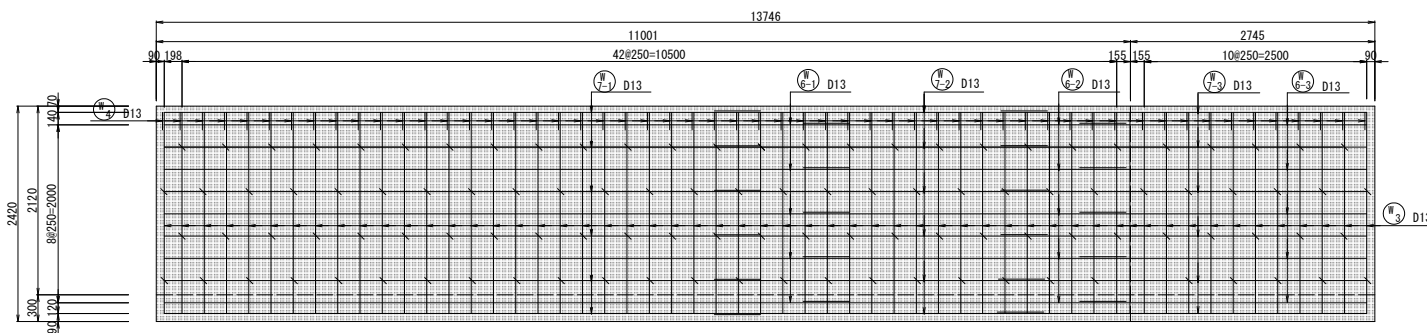
# 現場打ちL型擁壁配筋図 (7) S=1:30

H=2.42mブロック③

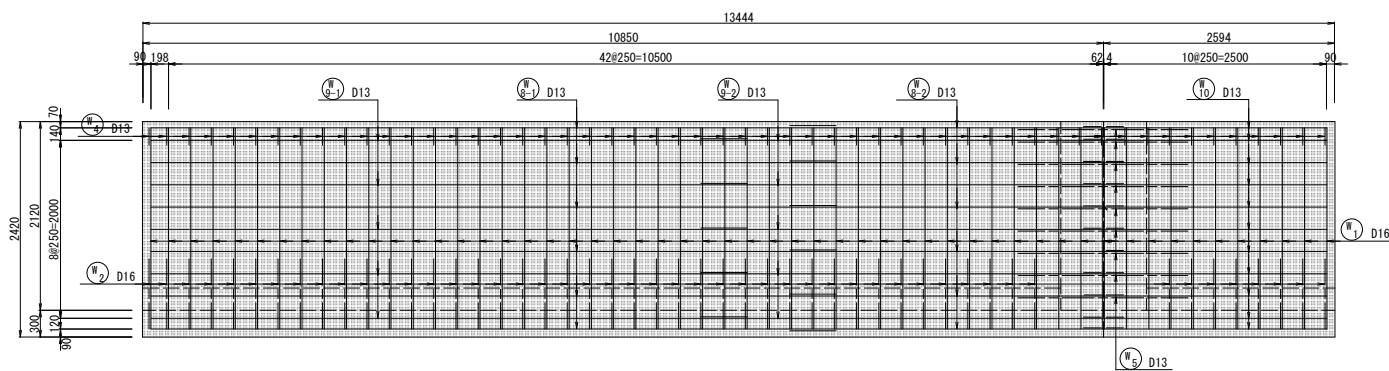
1 - 1 断面



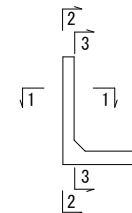
2 - 2 断面



3 - 3 断面



KEY-PLAN

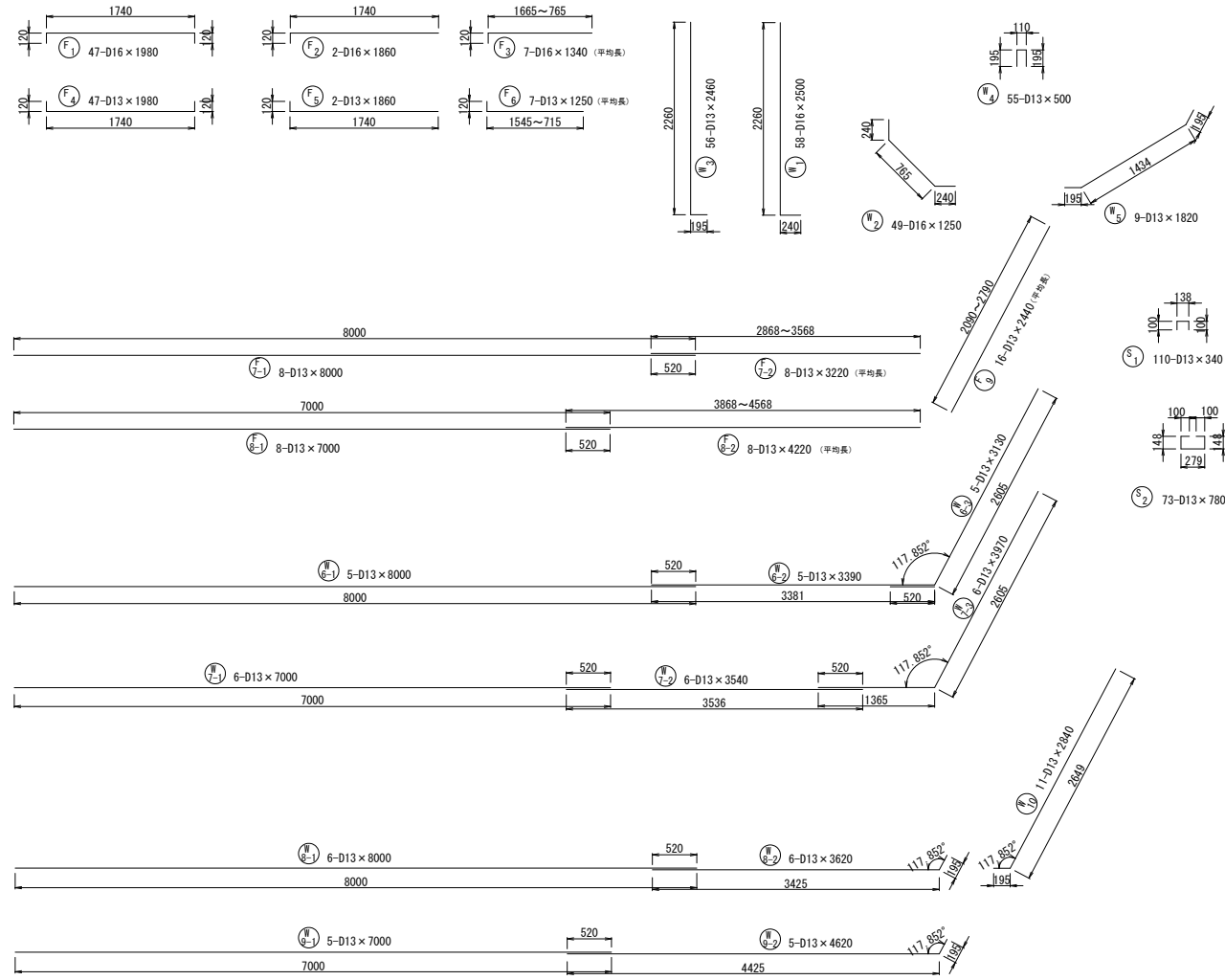


工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	現場打ちL型擁壁配筋図 (7)
縮尺	1:30
図面番号	13
安城市土地開発公社	

注) 鉄筋の重ね継手は40d以上とすること。

# 現場打ちL型擁壁配筋図 (8) S=1:30

H=2.42mブロック③



鉄筋材料表

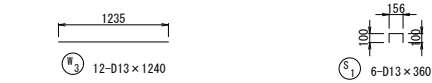
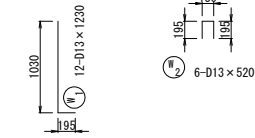
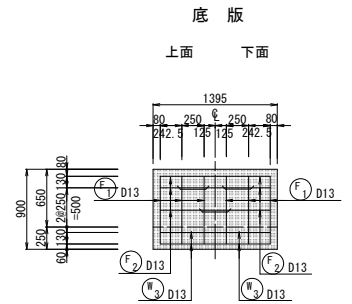
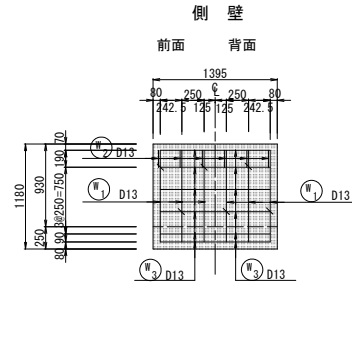
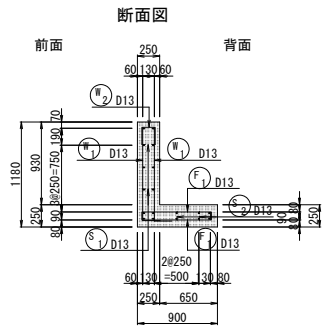
記号	径	長さ	本数	単位数	1本当り重量	重量	摘要
F1	D16	1 980	47	1.56	3.089	145.2	┌
F2	"	1 860	2	"	2.902	5.8	┌
F3	"	1 340	7	"	2.090	14.6	┌ (平均長)
F4	D13	1 980	47	0.995	1.970	92.6	┌
F5	"	1 860	2	"	1.851	3.7	┌
F6	"	1 250	7	"	1.244	8.7	┌ (平均長)
F7-1	"	8 000	8	"	7.960	63.7	┌
F7-2	"	3 220	8	"	3.204	25.6	┌ (平均長)
F8-1	"	7 000	8	"	6.965	55.7	┌
F8-2	"	4 220	8	"	4.199	33.6	┌ (平均長)
F9	"	2 440	16	"	2.428	38.8	┌ (平均長)
488.0kg							
W1	D16	2 500	58	1.56	3.900	226.2	┌
W2	"	1 250	49	"	1.950	95.6	┌
W3	D13	2 460	56	0.995	2.448	137.1	┌
W4	"	500	55	"	0.498	27.4	┌
W5	"	1 820	9	"	1.811	16.3	┌
W6-1	"	8 000	5	"	7.960	39.8	┌
W6-2	"	3 390	5	"	3.373	16.9	┌
W6-3	"	3 130	5	"	3.114	15.6	┌
W7-1	"	7 000	6	"	6.965	41.8	┌
W7-2	"	3 540	6	"	3.522	21.1	┌
W7-3	"	3 970	6	"	3.950	23.7	┌
W8-1	"	8 000	6	"	7.960	47.8	┌
W8-2	"	3 620	6	"	3.602	21.6	┌
W9-1	"	7 000	5	"	6.965	34.8	┌
W9-2	"	4 620	5	"	4.597	23.0	┌
W10	"	2 840	11	"	2.826	31.1	┌
819.8kg							
S1	D13	340	110	0.995	0.338	37.2	┌
S2	"	780	73	"	0.776	56.6	┌
93.8kg							
D16 487.4kg							
D13 914.2kg							
合計 1 401.6kg (SD295)							

注) 鉄筋の重ね継手は40d以上とすること。

工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	現場打ちL型擁壁配筋図 (8)
縮尺	1:30
図面番号	14
安城市土地開発公社	

# 現場打ちL型擁壁配筋図 (9) S=1:30

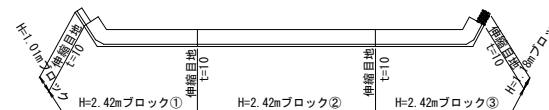
H=1.18mブロック



鉄筋材料表

記号	径	長さ	本数	単位数量	1本当り重量	重量	摘要	
F1	D13	940	12	0.995	0.935	11.2	┌	
F2	-	1 240	6	-	1.234	7.4	└	
							18.6kg	
W1	D13	1 230	12	0.995	1.224	14.7	┌	
W2	-	520	6	-	0.517	3.1	└	
W3	-	1 240	12	-	1.234	14.8	└	
							32.6kg	
S1	D13	360	6	0.995	0.358	2.1	┌	
S2	-	710	3	-	0.706	2.1	└	
							4.2kg	
					D13	55.4kg		
					合計	55.4kg (SD295)		

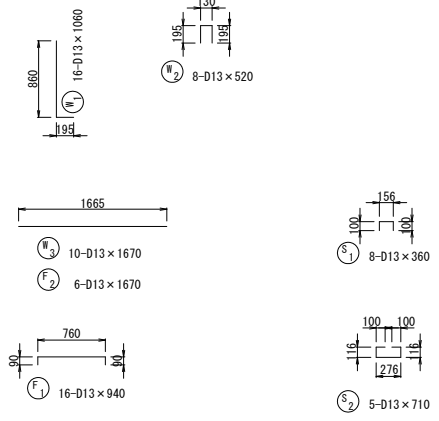
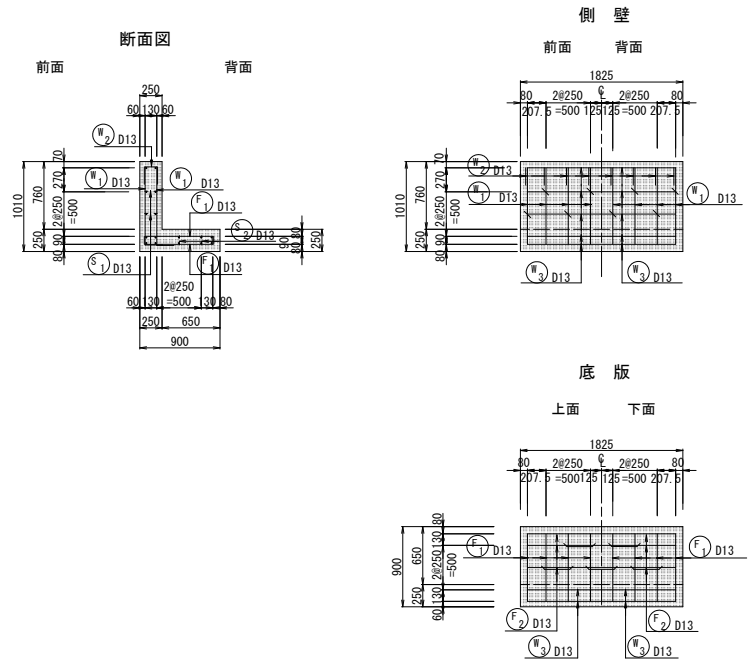
KEY-PLAN



工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	現場打ちL型擁壁配筋図 (9)
縮尺	1:30
図面番号	15
安城市土地開発公社	

# 現場打ちL型擁壁配筋図 (10) S=1:30

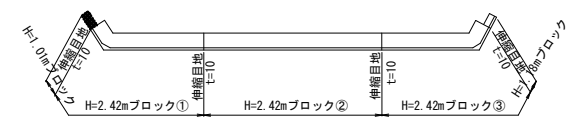
H=1.01mブロック



鉄筋材料表

記号	径	長さ	本数	単位数量	1本当り重量	重量	摘要
F1	D13	940	16	0.995	0.935	15.0	┌
F2	"	1 670	6	"	1.662	10.0	└
							25.0kg
W1	D13	1 060	16	0.995	1.055	16.9	┌
W2	"	520	8	"	0.517	4.1	└
W3	"	1 670	10	"	1.662	16.6	└
							37.6kg
S1	D13	360	8	0.995	0.358	2.9	┌
S2	"	710	5	"	0.706	3.5	└
							6.4kg
							D13 69.0kg
							合計 69.0kg (SD295)

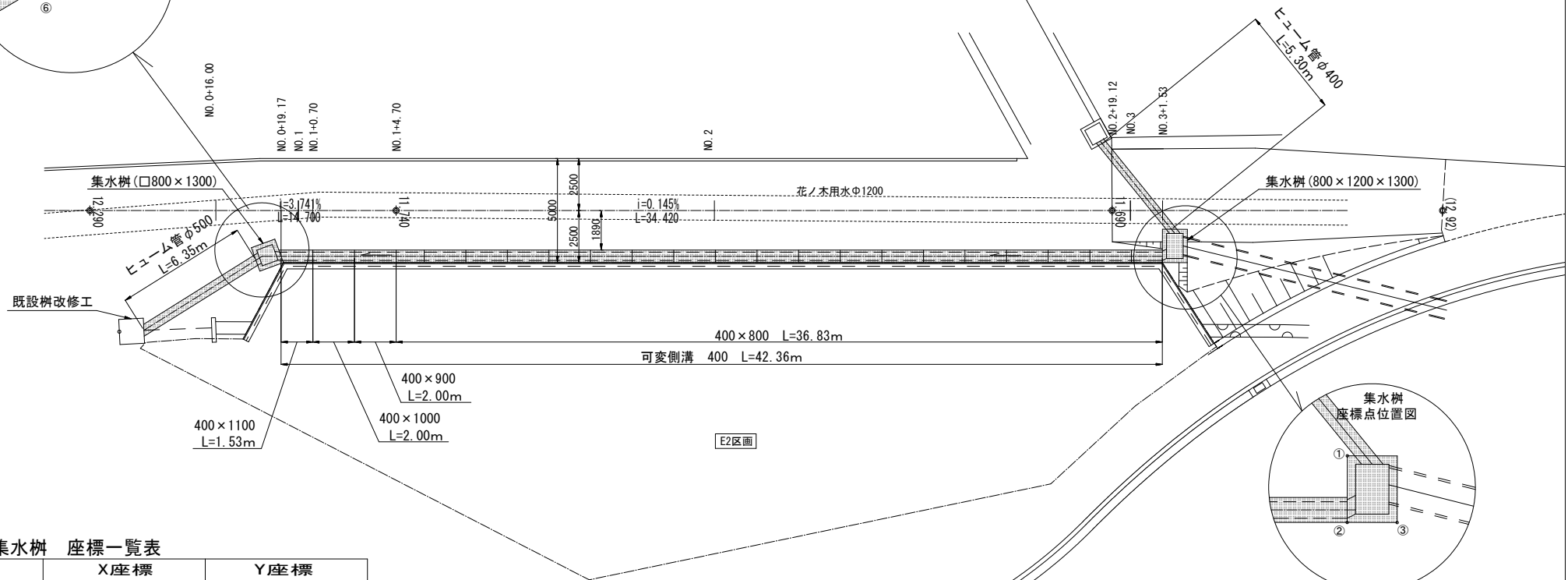
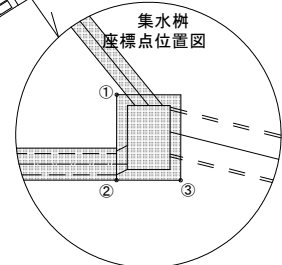
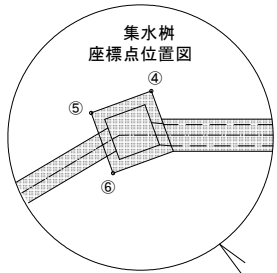
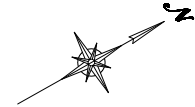
KEY-PLAN



工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	現場打ちL型擁壁配筋図 (10)
縮尺	1:30
図面番号	16
安城市土地開発公社	



# 排水路平面図 S=1:100

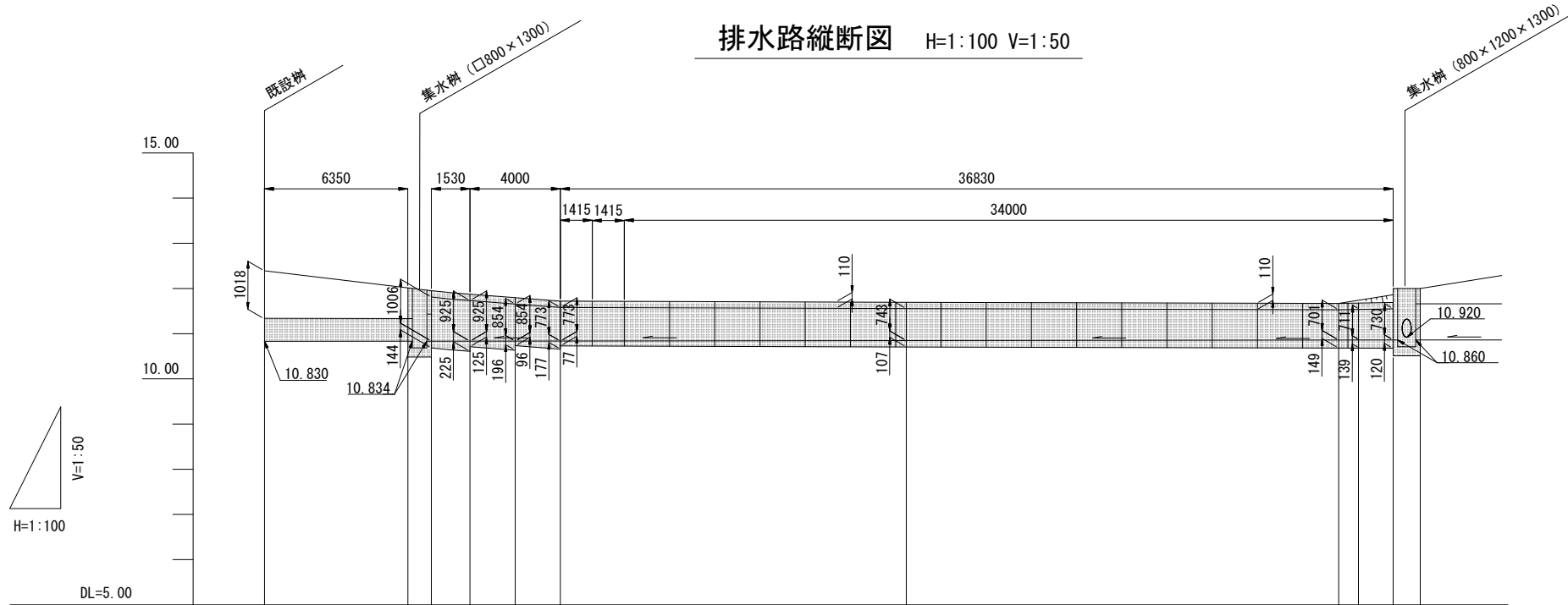


集水樹 座標一覧表

	X座標	Y座標
①	-118616.475	-10680.690
②	-118617.261	-10679.297
③	-118616.218	-10678.706
④	-118653.883	-10701.217
⑤	-118655.067	-10701.413
⑥	-118655.263	-10700.229

工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	排水路平面図
縮尺	1:100
図面番号	17
安城市土地開発公社	

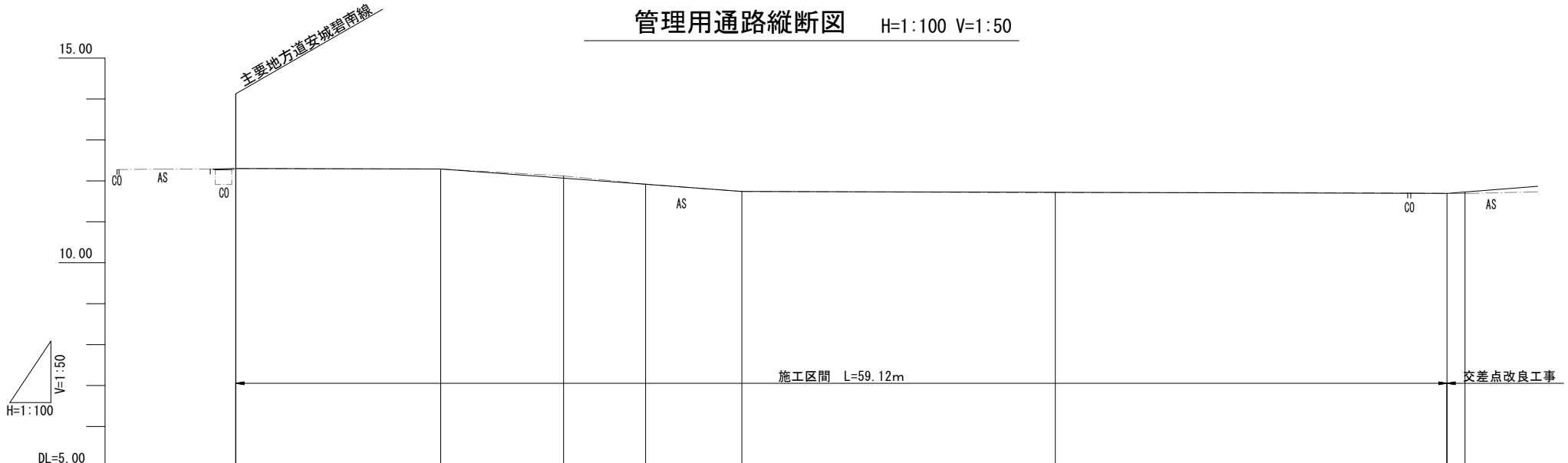
# 排水路縦断図 H=1:100 V=1:50



管記号	L=6.35 i=0.630‰				L=42.36 i=0.614‰				集水井		
延長(m) 勾配(‰)	L=6.35 i=0.630‰				L=42.36 i=0.614‰						
側溝幅×深さ	HP φ500				400×800				集水井		
延長	6.350m				36.83m						
管底高	10.830	10.834	10.834	10.835	10.835	10.836	10.837	10.847	10.859	10.859	10.860
地盤高	12.39	11.95	11.95	11.90	11.87	11.80	11.72	11.70	11.67	11.68	11.70
追加距離	0.00	6.35	0.00	0.83	1.53	3.53	5.53	20.83	39.95	40.83	42.36
区間距離	0.00	6.35	0.00	0.83	0.70	2.00	2.00	15.30	19.12	0.88	1.53
道路センター 測点		NO.0 +19.17	NO.1 +19.17	NO.1 +0.70	NO.1 +2.7	NO.1 +4.7	NO.2 +4.7	NO.2 +15.30	NO.2 +19.12	NO.3 +19.12	NO.3 +1.53

工事名	造成工事(その2)
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	排水路縦断図
縮尺	H=1:100 V=1:50
図面番号	18
安城市土地開発公社	

# 管理用通路縦断図 H=1:100 V=1:50



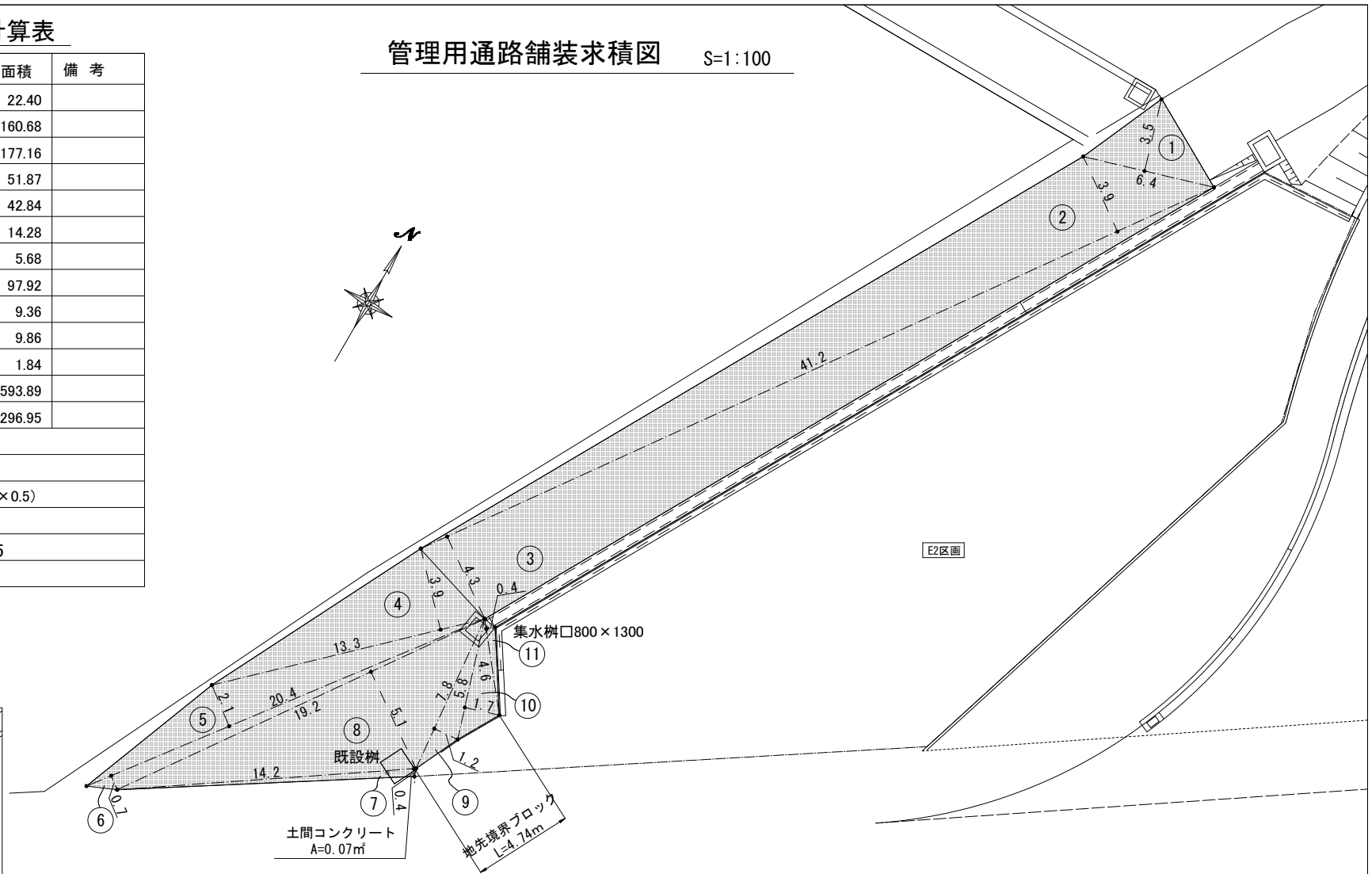
勾配	$i=0.100\%$ $L=10.000m$									
計画高	12.300	12.290	12.066	11.916	11.740	11.718	11.690	11.758	11.690	11.758
盛土										
切土			0.06	0.01						
現況地盤高	12.300	12.290	12.127	11.926	11.740	11.718	11.693	11.691	11.691	11.691
追加距離	0.00	10.00	16.00	20.00	24.70	40.00	59.12	60.00	60.00	60.00
区間距離	0.00	10.00	6.00	4.00	4.70	15.30	19.12	0.88	0.88	0.88
測点	No. 0	No. 0+10.00	No. 0+16.00	No. 1	No. 1+4.70	No. 2	No. 2+19.12	No. 3	No. 3	No. 3
曲率										

工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	管理用通路縦断図
縮尺	H=1:100 V=1:50
図面番号	19
安城市土地開発公社	

### 舗装面積計算表

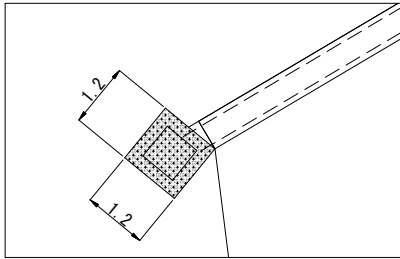
番号	底辺	高さ	倍面積	備考
①	6.4	3.5	22.40	
②	41.2	3.9	160.68	
③	41.2	4.3	177.16	
④	13.3	3.9	51.87	
⑤	20.4	2.1	42.84	
⑥	20.4	0.7	14.28	
⑦	14.2	0.4	5.68	
⑧	19.2	5.1	97.92	
⑨	7.8	1.2	9.36	
⑩	5.8	1.7	9.86	
⑪	4.6	0.4	1.84	
計			593.89	
面積(m <sup>2</sup> )	計×1/2		296.95	
控除面積(m <sup>2</sup> )				
集水樹: 1.2×1.2=1.44m <sup>2</sup>				
既設樹: (1.7×0.9+1.7×0.3+1.7×0.5)				
×1/2=1.45m <sup>2</sup>				
∴舗装面積=296.95-1.44-1.45				
=294.06m <sup>2</sup>				

### 管理用通路舗装求積図 S=1:100

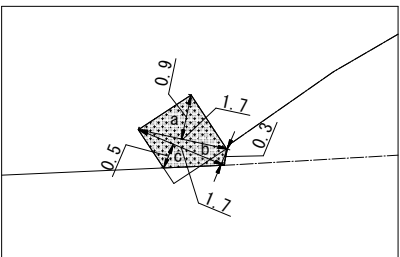


### 舗装面積控除平面図

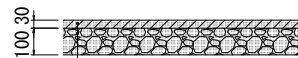
集水樹口800×1300



既設樹



### 舗装構成図 S=1:10

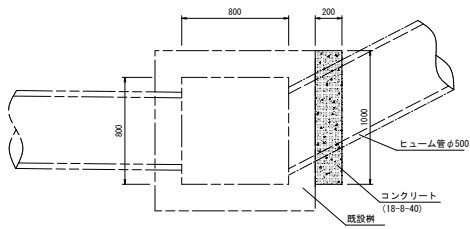


表層: 再生密粒度アスコン13mmTop  
路盤工: 再生クラッシャーラン(RC-40)

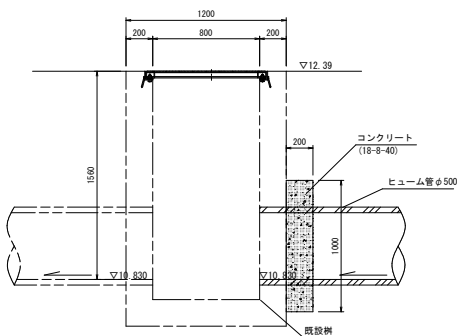
工事名	造成工事(その2)
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	管理用通路舗装求積図
縮尺	図示
図面番号	20
安城市土地開発公社	

# 構造物詳細図 (1) S=1:20

既設樹改修工



断面図

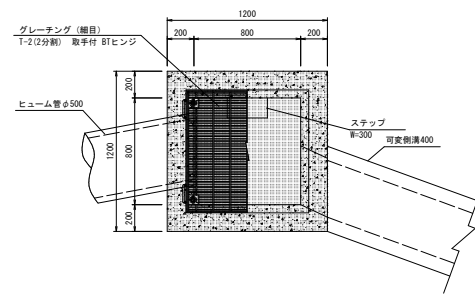


1箇所当り

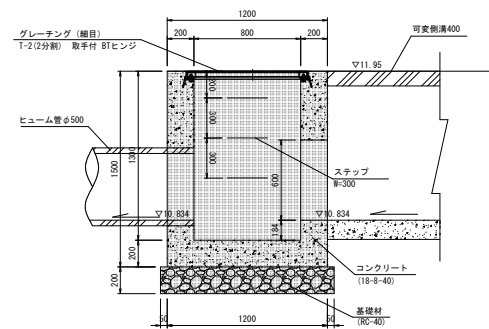
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	0.15
型枠		m <sup>2</sup>	1.33

集水樹

□800×1300



断面図

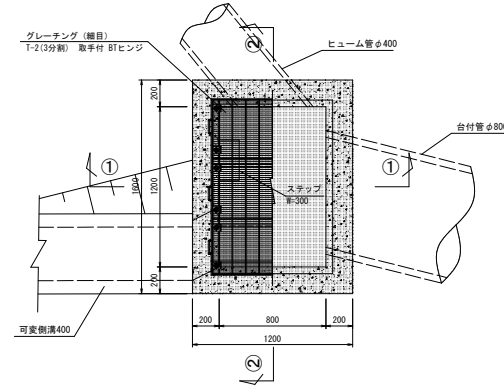


10基当り

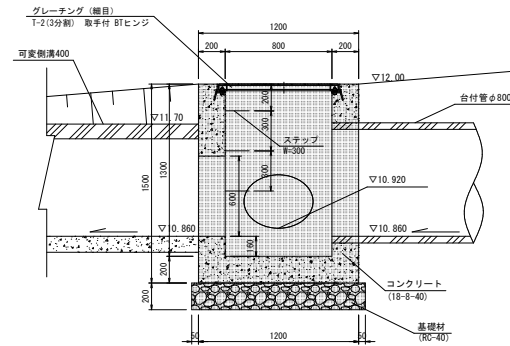
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	11.48
型枠		m <sup>2</sup>	128.00
グレーチング 樹蓋	□800 細目	組	10
ステップ	W=300	本	30
基礎材	RC-40 t=200	m <sup>2</sup>	16.90

集水樹

800×1200×1300



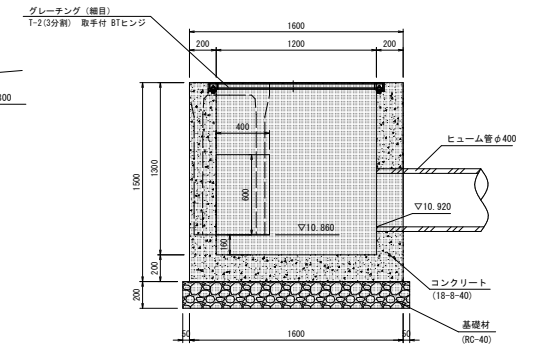
①-①断面図



10基当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	14.52
型枠		m <sup>2</sup>	152.00
グレーチング 樹蓋	800×1200 細目	組	10
ステップ	W=300	本	30
基礎材	RC-40 t=200	m <sup>2</sup>	22.10

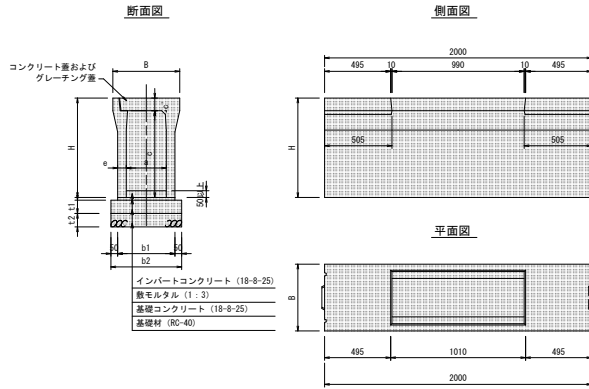
②-②断面図



工事名	造成工事(その2)
路線名	榎前地区工業団地(東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	構造物詳細図(1)
縮尺	1:20
図面番号	21
安城市土地開発公社	

## 構造物詳細図 (2)

可変側溝構造図 S=1:20  
(縦断面用)



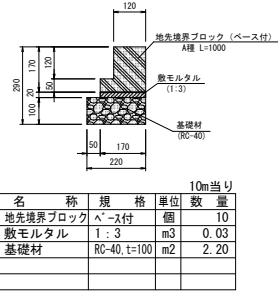
寸法表

適用 (巾×深)	呼び名	寸法 (mm)					参考重量 (kg)
		B	H	a	c	e	
400×400		560		450	55	454	
400×500		660		550	60	532	
400×600		760		650	60	588	
400×700		860		750	70	710	
○ 400×800	610	960	400	850	110	775	
○ 400×900		950		80	824	660	
○ 400×1000		1160		80	999	660	
○ 400×1100		1150		90	1175	680	
○ 400×1200		1360		90	1259	680	

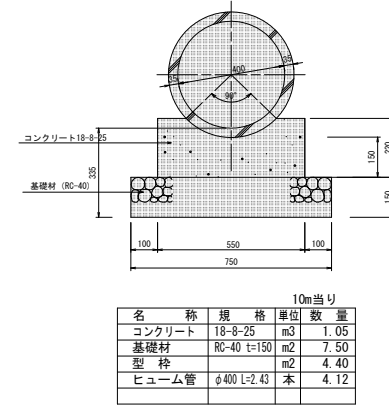
断面寸法

寸法 (mm)			
t1	t2	b1	b2
100	100	540	640
		510	610
		520	620
		520	620
		540	640
		560	660
		580	680
		580	680

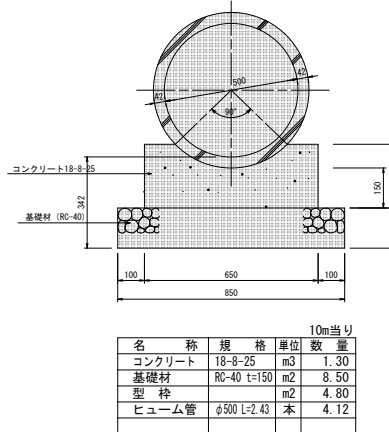
地先境界ブロック S=1:10  
(ベース付)



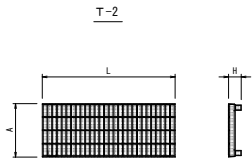
ヒューム管 S=1:10  
φ400



ヒューム管 S=1:10  
φ500



グレーチング蓋

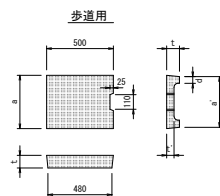


寸法表

呼び名	寸法 (mm)			参考重量 (kg)
	A	H	L	
250用	350	95	495	11.4
300用	400	95	495	12.5
○ 400用	500	110	495	15.3
500用	600	125	495	19.8
600用	700	140	495	24.1

※ 細目、ノンスリップ型を使用すること。

コンクリート蓋



寸法表

呼び名	寸法 (mm)				参考重量 (kg)
	a	a'	t	t'	
300用	400	390	95	55	30
○ 400用	500	480	110	65	43
500用	600	580	125	70	55
600用	700	680	140	80	72

400×800

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m <sup>3</sup>	0.64
インバート	18-8-25	m <sup>3</sup>	0.45
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.11
基礎材	RC-40 t=100	m <sup>2</sup>	6.40
型枠		m <sup>2</sup>	2.00
可変側溝	L=2000	個	5
グレーチング蓋	T-2 細目	枚	2
コンクリート蓋	歩道用	枚	8

400×1000

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m <sup>3</sup>	0.66
インバート	18-8-25	m <sup>3</sup>	0.64
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.11
基礎材	RC-40 t=100	m <sup>2</sup>	6.60
型枠		m <sup>2</sup>	2.00
可変側溝	L=2000	個	5
グレーチング蓋	T-2 細目	枚	2
コンクリート蓋	歩道用	枚	8

400×900

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m <sup>3</sup>	0.66
インバート	18-8-25	m <sup>3</sup>	0.55
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.11
基礎材	RC-40 t=100	m <sup>2</sup>	6.60
型枠		m <sup>2</sup>	2.00
可変側溝	L=2000	個	5
グレーチング蓋	T-2 細目	枚	2
コンクリート蓋	歩道用	枚	8

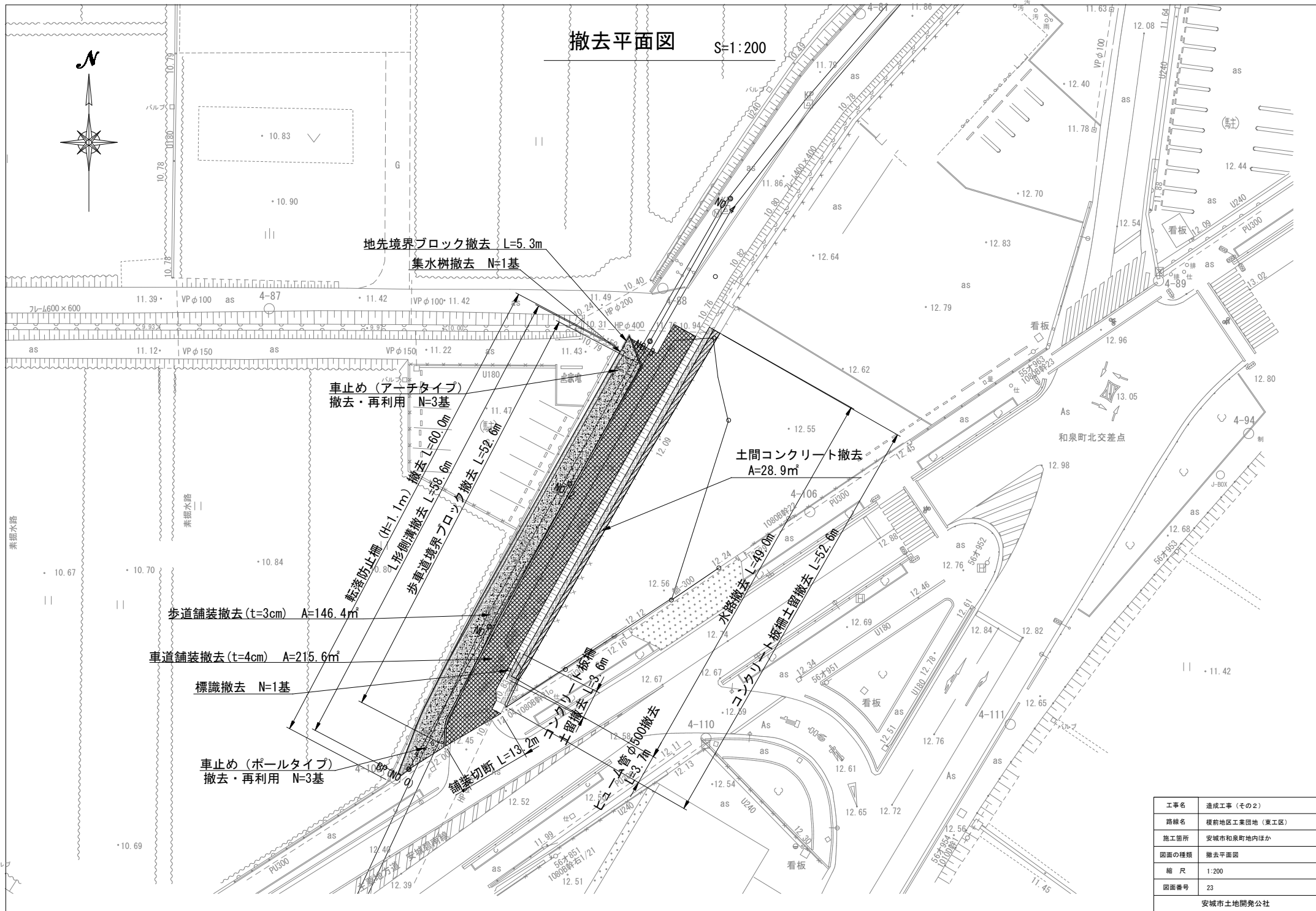
400×1100

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m <sup>3</sup>	0.68
インバート	18-8-25	m <sup>3</sup>	0.74
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.12
基礎材	RC-40 t=100	m <sup>2</sup>	6.80
型枠		m <sup>2</sup>	2.00
可変側溝	L=2000	個	5
グレーチング蓋	T-2 細目	枚	2
コンクリート蓋	歩道用	枚	8

工事名	造成工事 (その他)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町内ほか
図面の種類	構造物詳細図 (2)
縮尺	図示
図面番号	22
安城市土地開発公社	

# 撤去平面図

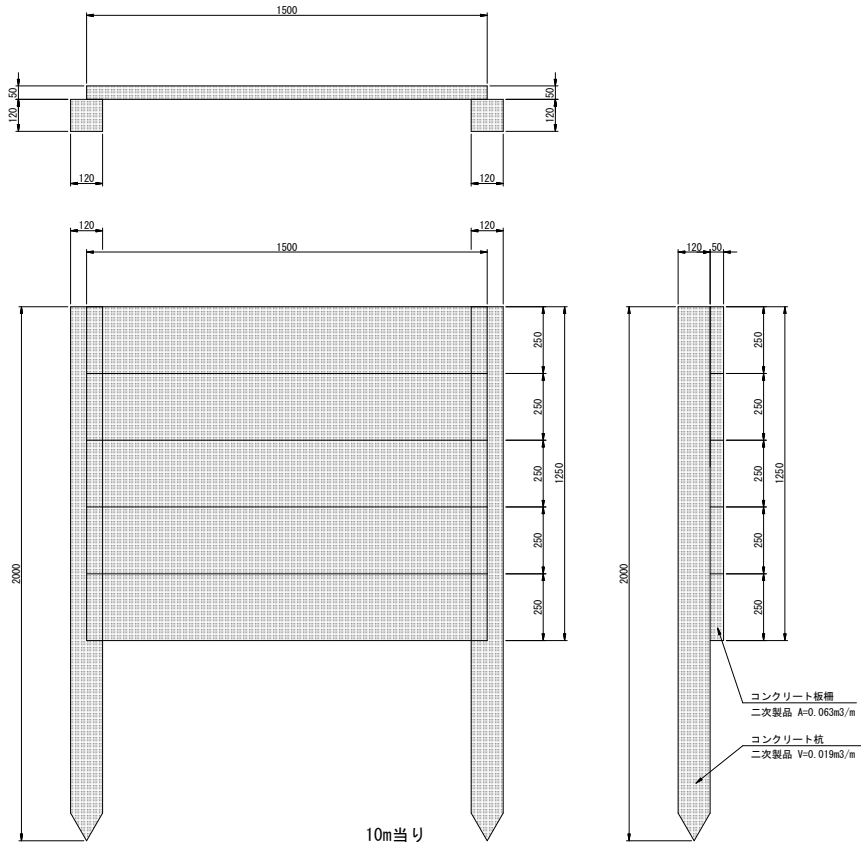
S=1:200



工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	撤去平面図
縮尺	1:200
図面番号	23
安城市土地開発公社	

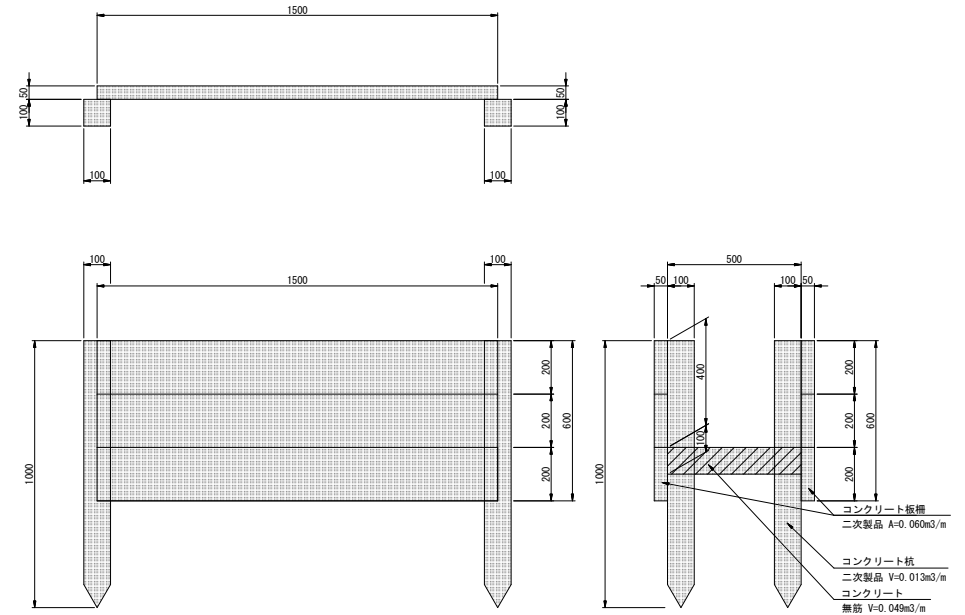
# 撤去構造図 (1) S=1:10

## コンクリート板柵土留



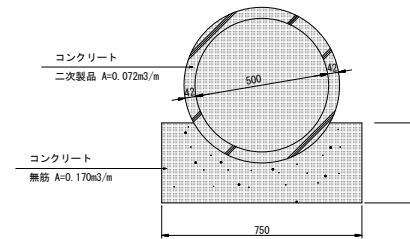
10m当り	
鉄筋コンクリート	- m <sup>3</sup>
無筋コンクリート	- m <sup>3</sup>
二次製品	0.82 m <sup>3</sup>

## 水路



10m当り	
鉄筋コンクリート	- m <sup>3</sup>
無筋コンクリート	0.49 m <sup>3</sup>
二次製品	0.73 m <sup>3</sup>

## ヒューム管



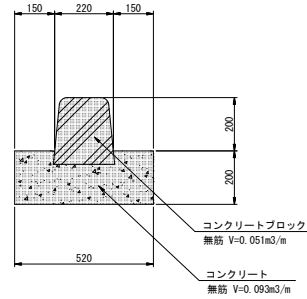
10m当り	
鉄筋コンクリート	- m <sup>3</sup>
無筋コンクリート	1.70 m <sup>3</sup>
二次製品	0.72 m <sup>3</sup>

工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	撤去構造図 (1)
縮尺	1:10
図面番号	24
安城市土地開発公社	



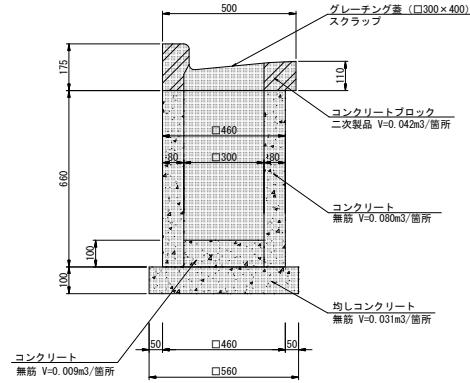
# 撤去構造図 (2) S=1:10

## 歩車道境界ブロック



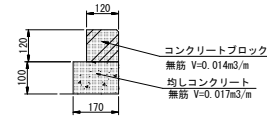
10m当り	
鉄筋コンクリート	- m3
無筋コンクリート	1.44 m3
二次製品	- m3

## 集水桝



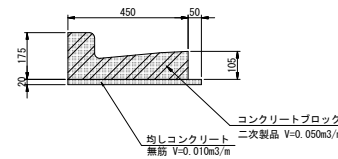
10基当り	
鉄筋コンクリート	- m3
無筋コンクリート	1.20 m3
二次製品	0.42 m3
スクラップ	0.12 ton

## 地先境界ブロック



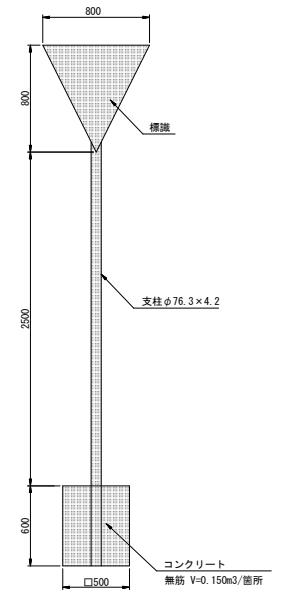
10m当り	
鉄筋コンクリート	- m3
無筋コンクリート	0.31 m3
二次製品	- m3

## L形側溝



10m当り	
鉄筋コンクリート	- m3
無筋コンクリート	0.10 m3
二次製品	0.50 m3

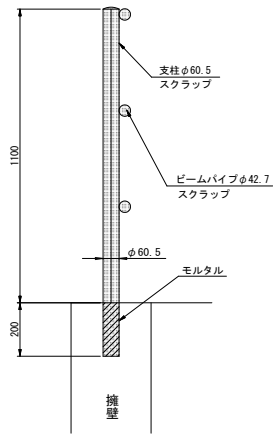
## 標識



10箇所当り	
鉄筋コンクリート	- m3
無筋コンクリート	1.50 m3
二次製品	- m3

※ 標識、支柱の取扱いは、後日監督員から指示する。

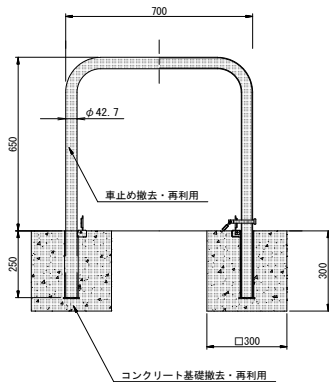
## 転落防止柵



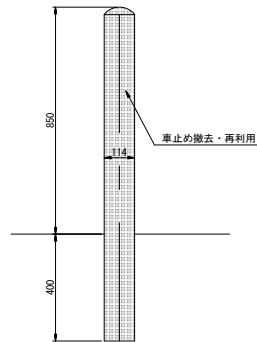
10m当り	
スクラップ	0.13 ton

※ 転落防止柵撤去後は、モルタルにて擁壁空洞部を埋めること。

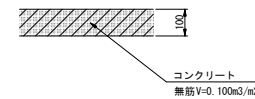
## 車止め (アーチタイプ) 撤去・再利用



## 車止め (ポールタイプ) 撤去・再利用



## 土間コンクリート



10m2当り	
鉄筋コンクリート	- m3
無筋コンクリート	1.00 m3
二次製品	- m3

工事名	造成工事 (その2)
路線名	榎前地区工業団地 (東工区)
施工箇所	安城市和泉町地内ほか
図面の種類	撤去構造図 (2)
縮尺	1:10
図面番号	25
安城市土地開発公社	